Panasonic

添付文書
取扱説明書

家庭用

マッサージチェア

品番

EP-MA76M
EP-MA75M
EP-MA057

リアルプロ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用前に「安全上のご注意」（4 ～ 7ページ）を必ずお読みください。

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

●この取扱説明書は、EP-MA76Mのイラストを使用し、説明していますが、他の機種も使いかたは同じです。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください。（詳しくは裏表紙をご参照）

保証書別添付

マッサージをするとき
しないとき
使用シーンに合わせてご利用いただけます

マッサージを
するとき

主な機能

- **全身自動コース** ▶ P.24
- **「温感」もみ玉** ▶ P.30
- **「足裏温感」** ▶ P.30
- **お好み動作** ▶ P.32
- **エアー動作** ▶ P.36
- **ストレッチ動作** ▶ P.36

●くつろぎクッションをめくり
上げてご使用ください。

マッサージを
しないとき

●ふだんは、リクライニングチェア
としてご利用いただけます。

●脚だけ、上半身だけマッサージ
を使いたいときはP.49を
ご参照ください。

マッサージチェアの使用目的、効果・効能

●あんま、マッサージの代用

- 疲労回復
- 血行の促進
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解

もくじ

ご使用前に

●安全上のご注意 …… 4～7
●各部のなまえとはたらき …… 8～11
●設置する …… 12～14
●組み立てる …… 15～17
●毎回マッサージをはじめる前に …… 18～21

使いかた

●簡単な使いかた …… 22～23

全身自動コース

●全身を自動でマッサージしたい …… 24～27
・全身自動コースをはじめる
・首・肩・背・腰のマッサージ強さを調節する
・エアーマッサージやストレッチを切/入する

●自分好みの設定を登録したい …… 28～29
・お気に入りの設定を登録する
・登録した設定ではじめる

●「温感」もみ玉／「足裏温感」について …… 30～31

お好み動作

●「首をもみたい」「肩をたたきたい」などお好みの部位を
お好みの動作で集中してマッサージしたい …… 32～35
・お好み動作をはじめる
・強さや位置を調節する

エアー動作 ストレッチ動作

●「肩」「腕」「腰」「脚」のエアーマッサージや
「首すじ」「肩甲骨」「骨盤」「脚」のストレッチがしたい …… 36～40
・エアーマッサージ/ストレッチをはじめる
・強さを調節する
・「脚」エアーマッサージ/ストレッチの上手な使いかた

●リクライニング角度と脚のせ台を調節する …… 41
●マッサージを終了する …… 42～43

お手入れ

●お手入れのしかた …… 44～45
●本体を移動するときは …… 46～47

Q & A ／お知らせ

●動作の内容／音声ナビ機能について …… 48
●Q&A …… 49～53
●故障かな？と思ったとき …… 54～56
・音や感覚が気になったら …… 55
・エラー表示について …… 56
●定格・仕様 …… 57～58
●保証とアフターサービス …… 59

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

禁止

- 次の人は使用しない。
  医師からマッサージを禁じられている人（例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症［皮下組織の炎症を含む］など）
  症状を悪化させる原因になります。
- 次の人は骨盤ストレッチを使用しない。
  （1）急性腰痛、椎間板ヘルニア、腰椎すべり症の人　（2）変形性股関節症など股関節の悪い人
  （3）骨粗しょう（鬆）症の人　（4）使用中に脚のしびれ、だるさを感じた人
  症状を悪化させる原因になります。
- 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意して、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
- 背もたれやひじ掛けの上にのらない。
- お子様に使わせない。また本体の上で遊ばせたり、座面・背もたれ・ひじ掛けの上にのらせない。
- ご自分で意思表示ができない人、または操作できない人は使わない。
- 足を入れた状態、本体に座った状態で脚のせ台反転ロック解除レバーを引かない。
- 使用中に背もたれの可動部を覆っている布地に手、肘、腕、足を押し込まない。
  事故やけがの原因になります。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
  （傷つけたり、加工したり、熱機器に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない。）
  傷んだまま使用すると、感電、ショートによる発火・火災の原因になります。電源コードや電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。
- 「温感」もみ玉を使用するときは、もみ玉が同一箇所に長時間触れるような使いかたをしない。
- 「足裏温感」マッサージを長時間使用しない。
  低温やけど※の原因になります。
  ※比較的低い温度（40 ℃～ 60 ℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても、低温やけどの原因になります。
- 温感（ヒーター）部を傷めない。（P.9参照）
  ・本体にピンや針を突き刺さない。
  ・刃物で傷つけない。
  内部のヒーターを傷つけ、火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
  感電の原因になります。

分解禁止

- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。
  発火したり、異常動作したりして、けがをする原因になります。

⚠警告

必ず守る

- 医師の治療を受けているときや下記の人は必ず医師と相談のうえ使用する。
  （1）ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込型医用電気機器を使用している人
  （2）悪性しゅよう（腫瘍）のある人
  （3）心臓に障害のある人
  （4）温度感覚喪失が認められる人
  （5）妊娠中や出産直後の人
  （6）糖尿病など高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
  （7）骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、ねんざ（捻挫）、肉離れなどの急性とう（疼）痛性疾患の人
  （8）施療部位に創傷のある人
  （9）体温38 ℃以上（有熱期）の人
  （例：急性炎症症状〔けん怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期、衰弱しているとき）
  （10）安静を必要とする人や著しく体調のすぐれないとき
  （11）背骨に異常のある人、曲がっている人
  （12）椎間板ヘルニア症の人
  （13）上記以外に身体に特に異常を感じているとき
  事故や体調不良をおこす原因になります。
- 使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
  事故や体調不良をおこす原因になります。
- マッサージ使用中や背もたれ、脚のせ台を動かすときは必ず周囲（本体の後部、下部、前部、側部）に人やペットがいないことを確認する。
- 体型センシングしたときは必ず肩位置が合っているか確認する。合っていないときは位置調節ボタンで肩の高さを調節するか、マッサージを停止して再度体型センシングを行う。（全身自動コース、お好み動作のとき）
  事故やけがの原因になります。
- ご使用前には、必ずくつろぎクッションをめくり上げて、背もたれの可動部を覆っている布地が破れていないか確認する。また、その他の部分にも布地の破れがないか確認する。
  （どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）
  布地が破れた状態で使用するとけがや感電の原因になります。
- はじめは刺激の弱い「さすりもみ」などでマッサージする。
- マッサージは1回16分以内にする。
- 同一箇所への使用は5分以内にする。
  逆効果やけがの原因になります。
- ご使用の後は必ず電源スイッチを「切」、施錠スイッチを「閉」にし、施錠キーを抜き、電源プラグを抜く。
  お子様のいたずらによる事故やけがの原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を守る。
- 交流100 Vで使用する。（海外での使用や変圧器を用いた使用はできません。）
  感電や発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
  感電や発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
  湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
  （ほこりは乾いた布でふいてください。）
- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。（発煙・発火、感電のおそれあり）
  ＜異常・故障例＞
  ・電源スイッチを入れても動作しないことがある　・コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  ・動作中、こげ臭いにおい、異常な音がする　・本体が変形したり、異常に熱い
  →すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠注意

禁止	● 他の治療器と同時に使用しない。 事故や体調をくずす原因になります。
禁止	● もみ玉に頭、おなか、素肌をあてない。また、もみ玉に手や脚をはさまない。 ● 脚・足裏マッサージ部にひざをはさまない。 ● 使用中に眠らない。また、飲酒後の使用はしない。 ● エアー動作のエアーが完全に抜けきっていないときに、座面の上に立ったり、飛びのったり、物をのせたりしない。 事故やけがの原因になります。
禁止	● 下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れない。 (1)背もたれと座面、ひじ掛けの隙間 (2)脚のせ台と座面、ひじ掛けの隙間 (3)座面とひじ掛けの隙間 (4)裏カバーと脚カバーの隙間 (5)脚のせ台の裏側 ● マッサージ使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。 けがの原因になります。
禁止	● 脚のせ台が完全に下がっていないときに、脚のせ台の上にのったり、立ったり、物をのせたりしない。 脚のせ台の先端部分が回転したり、本体が傾いて事故やけがの原因になります。
禁止	● 操作器ホルダー締付ネジは、お子様に使わせない。 誤飲やいたずらによる事故やけがの原因になります。
禁止	● 設置された状態のまま、本体を引きずったり押したりしない。 ● 床やたたみの上で、キャスターを使って移動させない。 床やたたみに傷がつく原因になります。
禁止	● 人をのせたまま移動しない。 転倒による事故やけがの原因になります。
禁止	● 本体を移動するときは、足裏マッサージ部を持たない。 移動中にスライドし、けがをする原因になります。
禁止	● ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。 火災の原因になります。
水場使用禁止	● 浴室など湿気の多い場所で使わない。 感電の原因になります。
水ぬれ禁止	● 本体や操作器には水などをこぼさない。 感電やショートによる発火・火災の原因になります。
必ず守る	● 現在健康でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2)骨や内臓に起因する腰痛の人 (3)打ち身やねんざのしやすい人 (4)乗物酔いの激しい人 (5)過去に心臓や内臓の手術をされた人 健康をそこなう原因になります。
必ず守る	● 本体に異物がはさまっていないか確認してから座る。 (背もたれ、脚のせ台、手・腕マッサージ部に異物がはさまっていないか確認する。) 手や足、物がはさまれ、事故・けがの原因になります。
必ず守る	● 頭部につけた髪かざりなどの硬いものははずしてから座る。 ● ズボンのポケットに硬いものが入っている場合、それを取り出してマッサージする。 ● 手や腕をマッサージするときは、時計、つけ爪、指輪など硬いものははずす。 けがの原因になります。

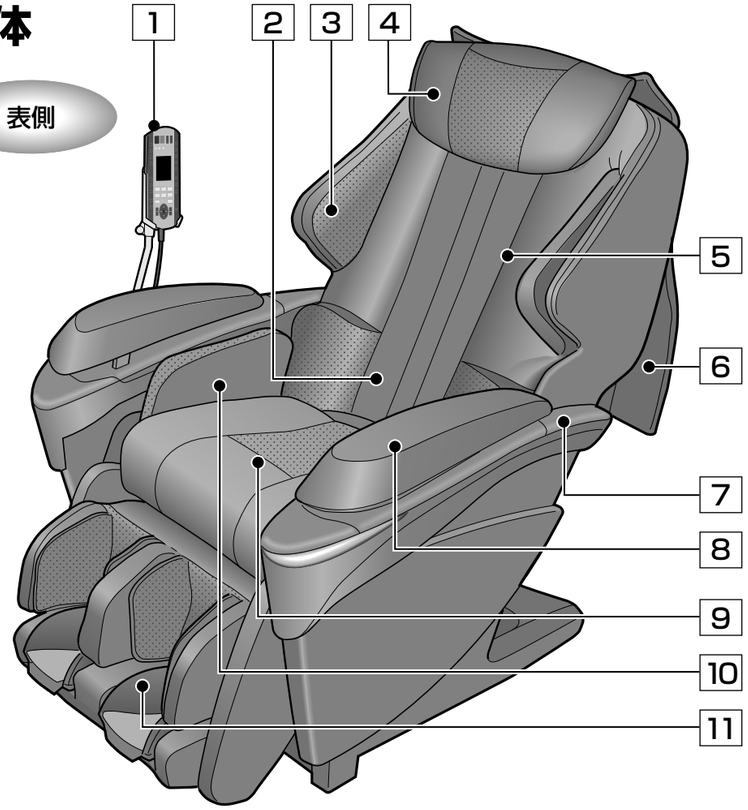
⚠注意

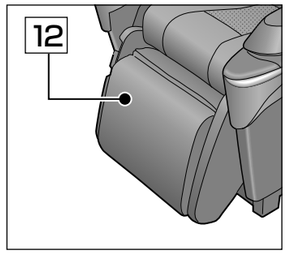
必ず守る	● もみ玉が収納位置にあることを確認してから座る。 ● マッサージ中に本体から降りるときは、必ず動作を止めてから降りる。 ● 脚のせ台が回転しないことを確認してから座る。 事故やけがの原因になります。
必ず守る	● 電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。 感電、ショートによる発火・火災の原因になります。
必ず守る	● キャスターで移動するときは、マットなどを敷く。 床やたたみに傷がつく原因になります。
必ず守る	● 施錠キーは、お子様の手の届かない場所に保管する。 誤飲やいたずらによる事故やけがの原因になります。
必ず守る	● キャスターで移動するときは、周囲の障害物を取り除き、背もたれを完全に起こした状態で脚のせ台を腰より低く持ち上げ(床から約80 cm以下)、ゆっくり移動する。(P.47参照) 転倒による事故やけがの原因になります。
必ず守る	● 水平な場所で使用する。 本体が倒れて事故の原因になります。
必ず守る	● 本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。 事故や体調不良の原因になります。
必ず守る	● しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがの原因になります。
アース線接続	● 安全のためにアースを確実に取り付ける。(P.13参照) 感電の原因になります。(故障によるものや漏電によるもの)
電源プラグを抜く	● お手入れの際やカバー類の着脱時は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 感電ややけどの原因になります。
電源プラグを抜く	● 停電のときは直ちに電源プラグを抜く。 停電復帰時、事故やけがの原因になります。
電源プラグを抜く	● 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

各部のなまえとはたらき

本体

表側





1 操作器 ▶ P.10～11参照

2 もみ玉収納位置

3 肩横マッサージ部
- ●エアー（空気）によるマッサージ機能内蔵。

4 枕

5 背もたれ
- ●もみ玉
  →もみ機構部によるマッサージ機能内蔵。
  →「温感」もみ玉内蔵。
- ●腰マッサージ用エアーバッグ内蔵。

6 くつろぎクッション

7 ひじ掛け
- ●背もたれと連動して動きます。

8 手・腕マッサージ部
- ●エアー（空気）によるマッサージ機能内蔵。

9 座面
- ●おしり、ふとももマッサージ用エアーバッグ内蔵。

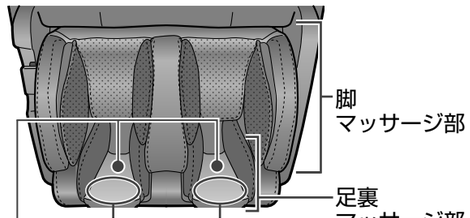
10 おしり・ふとも横マッサージ部
- ●エアー（空気）によるマッサージ機能内蔵。

11 脚のせ台 脚・足裏マッサージ部
- ●エアー（空気）によるマッサージ機能内蔵。
- ●脚スライドによる位置調節可能。
- ●温感(ヒーター)部内蔵。

12 脚のせ台 フラット部
- ●マッサージを使用しないときは反転収納し、くつろぎチェアとして使用。

13 脚のせ台反転ロック解除レバー
- ●レバーを引きながら手動で反転切替します。（フラット部 ⇔ 脚・足裏マッサージ部）

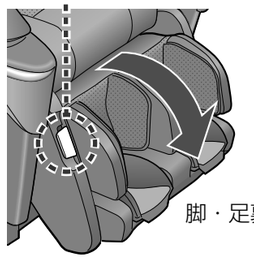
脚のせ台 脚・足裏マッサージ部について



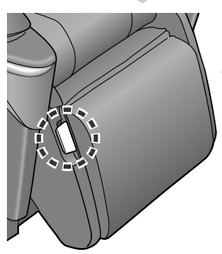
●足裏カバー（着脱、丸洗い可能▶P.45参照）

マッサージをしないときは収納できます

脚のせ台反転ロック解除レバーを引きながら手動で反転させます。

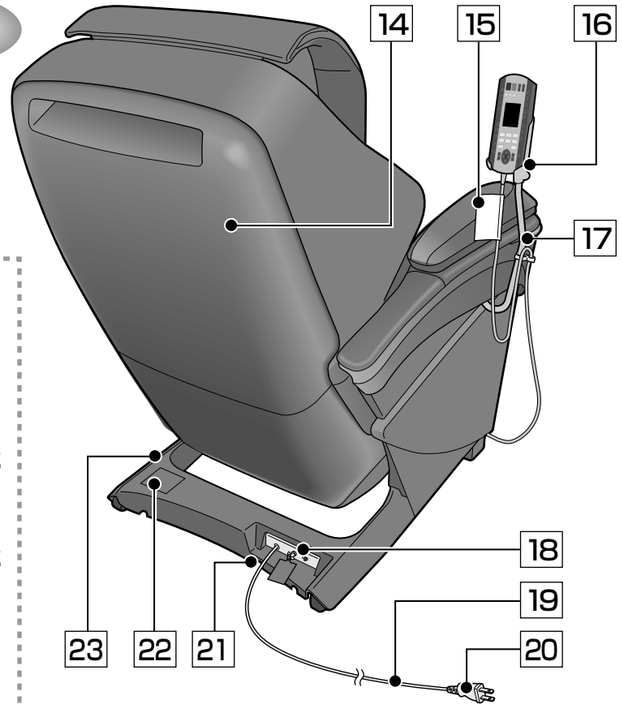


脚・足裏マッサージ部



フラット部

裏側



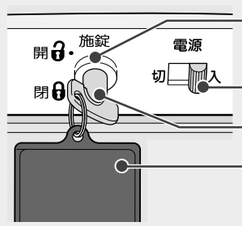
14 裏カバー

15 注意シール

16 操作器ホルダー

17 操作器スタンド

18 電源スイッチ部



施錠スイッチ

電源スイッチ

施錠キー

施錠キータグ
- ●お子様の誤飲防止用。

19 電源コード

20 電源プラグ

21 アース端子

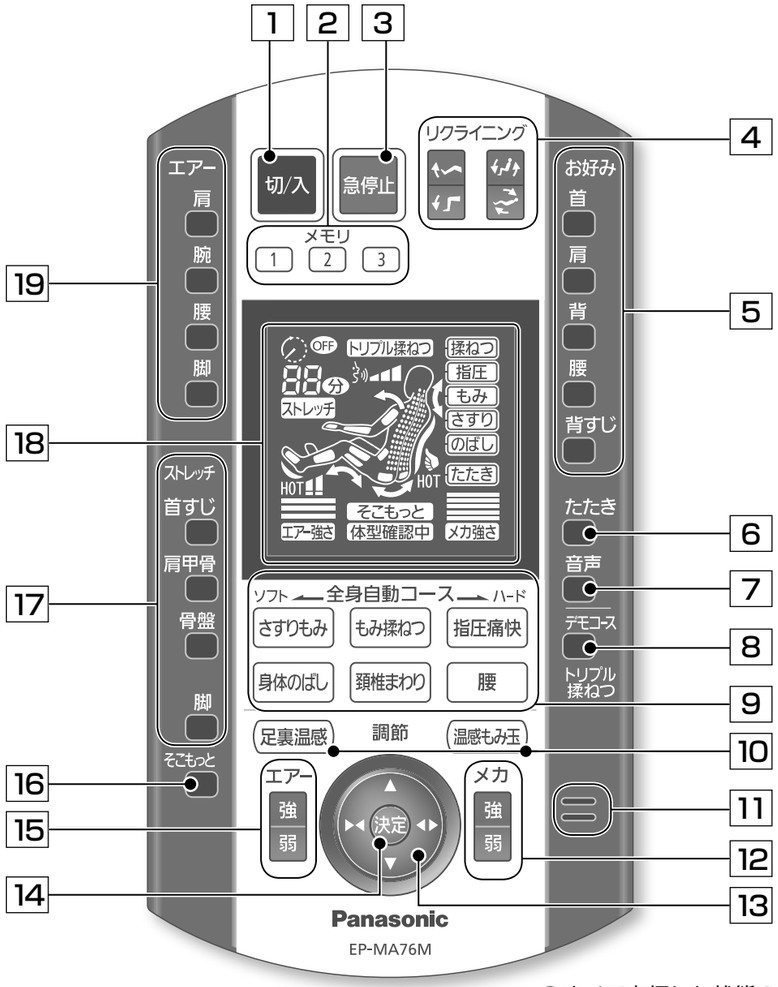
22 定格シール

23 脚カバー

- ●お買い上げ時は施錠スイッチは「開」、電源スイッチは「入」になっています。

▶次のページにつづく

操作器



●すべて点灯した状態のイラストです。

1 切／入ボタン

2 メモリボタン ▶ P.28 ～ 29参照

3 急停止ボタン
●マッサージを急いで停止したいときに押します。

4 リクライニング角度調節ボタン ▶ P.41参照

5 お好み動作選択ボタン ▶ P.32参照

6 たたき動作ボタン ▶ P.35参照

7 音声ナビボタン ▶ P.48参照

8 デモコースボタン ▶ P.24参照

9 全身自動コース選択ボタン ▶ P.24参照

10 「温感」もみ玉切／入ボタン ▶ P.30参照
「足裏温感」切／入ボタン ▶ P.30参照

11 スピーカー

12 メカ強弱調節ボタン ▶ P.23参照

13 もみ玉位置調節ボタン ▶ P.25参照

14 決定ボタン

15 エアー強弱調節ボタン ▶ P.23参照

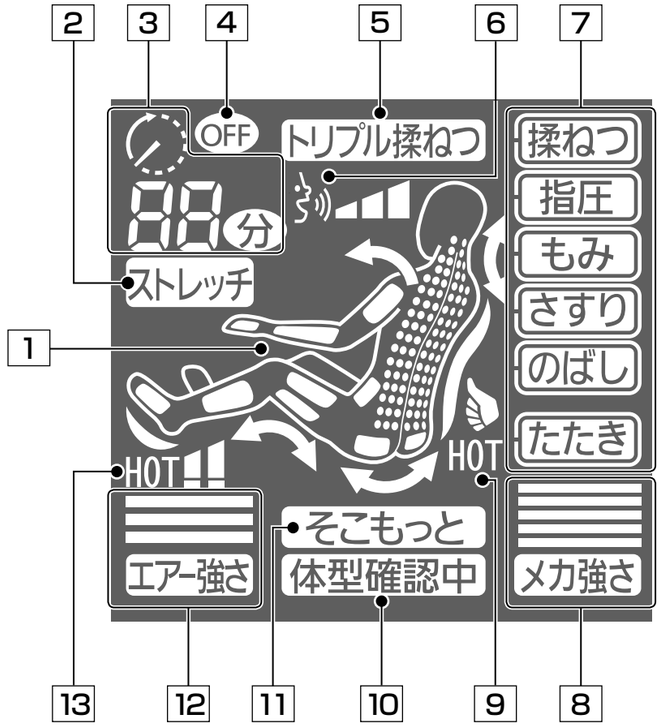
16 そこもっとボタン ▶ P.26参照

17 ストレッチ切／入ボタン ▶ P.36参照
●「首すじ」「肩甲骨」「骨盤」「脚」のストレッチ。

18 表示部 ▶ P.11参照

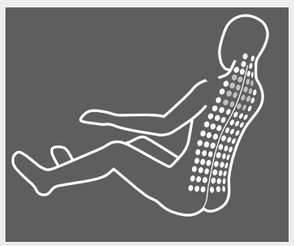
19 エアー切／入ボタン ▶ P.36参照
●「肩」「腕」「腰」「脚」のエアー。

表示部



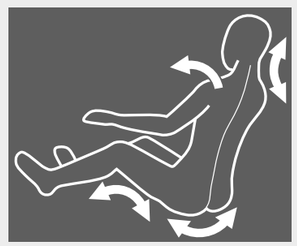
●すべて点灯した状態のイラストです。

1 マッサージエリア表示



現在のおおまかなマッサージ位置を点滅表示します。

現在選択されているエアーマッサージ動作を点灯表示します。
現在行っているエアーマッサージの位置を点滅表示します。



現在選択されているストレッチ動作を点灯表示します。
現在行っているストレッチの位置を点滅表示します。

2 ストレッチ動作表示 ▶ P.36参照

3 残り時間表示

4 マッサージ終了中表示

5 デモコース トリプル揉ねつコース選択表示

6 音声ナビ音量表示 ▶ P.48参照

7 動作表示
●マッサージ中は現在行っているマッサージ動作を点灯表示します。
●お好み動作を選択しているときは、現在選択されている動作の枠が点滅表示します。

8 メカ強さ表示 ▶ P.27参照

9 「温感」もみ玉表示 ▶ P.27参照

10 体型確認中表示 ▶ P.24参照

11 そこもっと表示 ▶ P.26参照

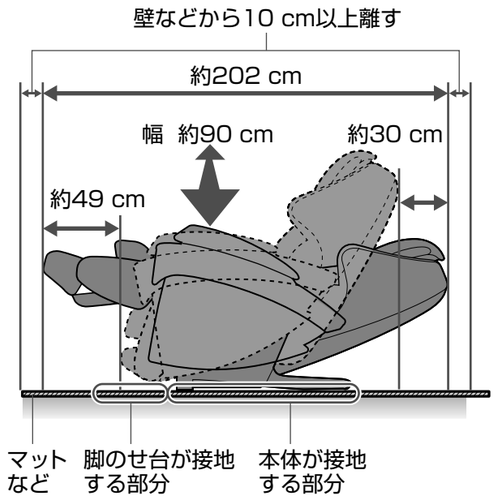
12 エアー強さ表示 ▶ P.26参照

13 「足裏温感」表示 ▶ P.27参照

設置する

1 設置する場所を決める

●リクライニングできるスペースを確保してください。



●本体寸法について詳しくは、P.58をご参照ください。

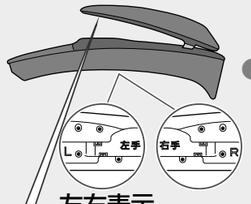
●直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。合成皮革が変色したり、変質するおそれがあります。
●たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをお勧めします。
本体と脚のせ台が接地する部分を覆える大きさ(最低120 cm×70 cm)のものをご用意ください。
●コンセントの近くに設置してください。

2 梱包箱に本体と付属品が入っていることを確認する

本体

付属品

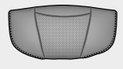
●ひじ掛け(左右)



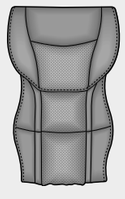
左右表示
(ひじ掛け裏側)

手・腕マッサージ部裏側の布地部の穴は、製造工程上のものであり異常ではありません。

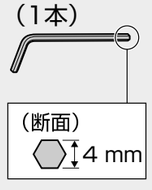
●枕



●くつろぎクッション



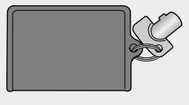
●六角レンチ(1本)



●操作器スタンド

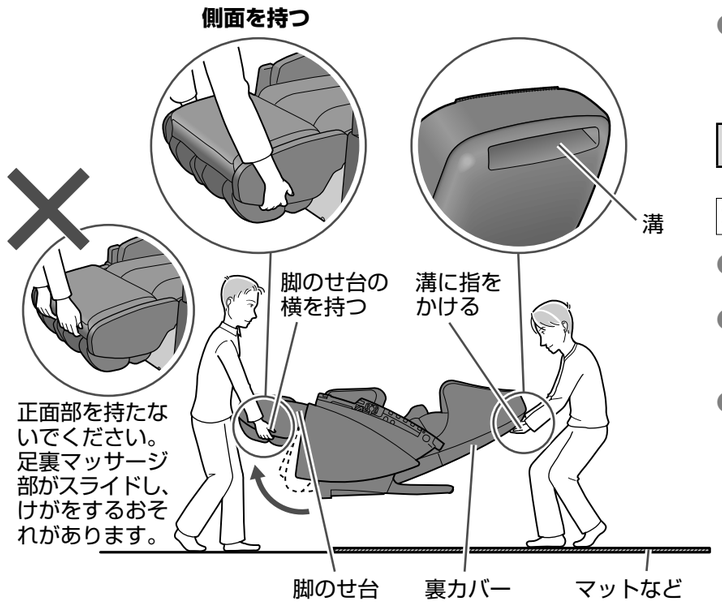
●取付ネジ
(M6×13) 黒 (4本)
(M6×29) シルバー (2本)

●施錠キー(1本)



お買い上げ時は電源スイッチ部の施錠スイッチに差し込んであります。

3 梱包箱から本体と付属品を取り出し商品を設置する



●重量物ですので搬入時には腰などを痛めないようにご注意ください。
(必ず2人以上で運んでください。)

本体質量	約85 kg

本体を下ろすときは

●十分足元に注意してゆっくり下ろしてください。
●脚のせ台は最後まで手をそえて下ろしてください。途中で手を放すと勢いよく戻ります。
●たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをお勧めします。

4 アースを取り付ける

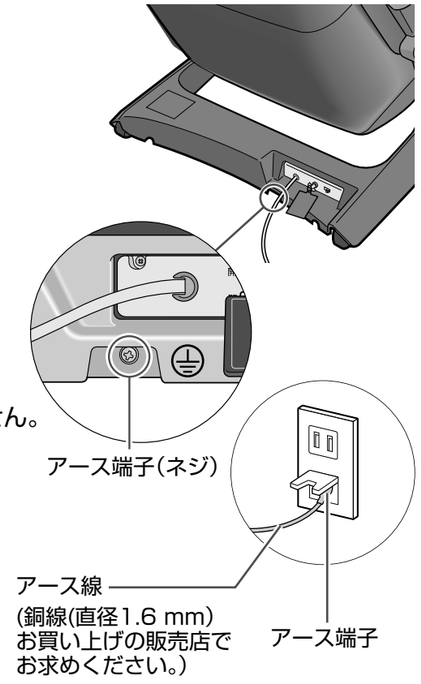
●アース線を、本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
(アース線は付属していません)

電源コンセントにアース端子がない場合

●お買い上げの販売店、電気工事店に相談し、アース工事(D種<第三種>接地工事)をしてください。
(アース工事費は本製品の価格には含まれておりません)

取り付けてはいけないところ

ガス管……爆発や引火のおそれがあります。
電話線や避雷針…落雷の時、感電や発火のおそれがあります。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。



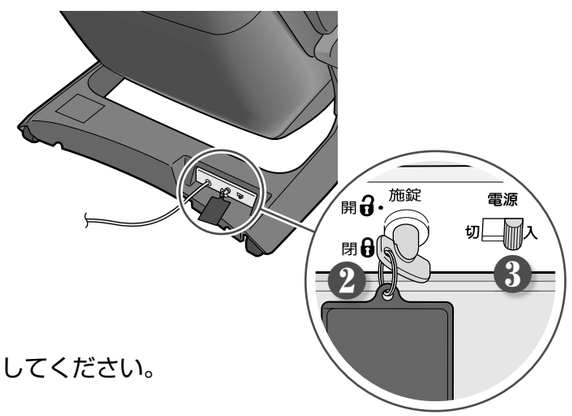
5 電源を入れ、背もたれを起こす

❶ 電源プラグを差し込む

●必ず交流100 Vのコンセントに差し込んでください。

❷ 施錠スイッチが「開」になっていることを確認する

❸ 電源スイッチが「入」になっていることを確認する



❹ 操作器の 切/入 を2回押す

●一度押した後、約1秒後にもう一度押してください。自動で背もたれが起き上がります。

組み立てる

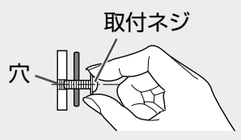
1 左右どちらかの本体側面に操作器スタンドを取り付ける

取付ネジで固定する（4か所）

使用するネジ…取付ネジ（M6×13）

×4本（黒）

ネジの締めかた

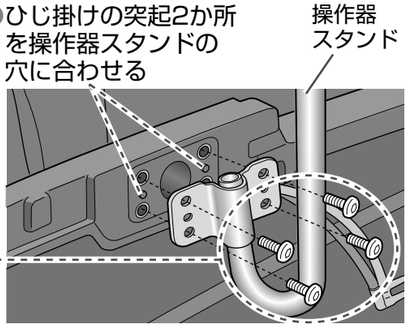


●4本のネジを指で軽く締める（ネジ穴とネジが水平になるように）

●六角レンチで締める
●ネジ穴に対して、斜めに六角レンチで強く締めるとネジ部が破損するおそれがあります。

＜右側のひじ掛けに取り付ける場合＞

●ひじ掛けの突起2か所を操作器スタンドの穴に合わせる



2 ひじ掛けを取り付ける（左右両方）

＜右手側を取り付ける場合＞

❶ ひじ掛けを本体にはめ込む

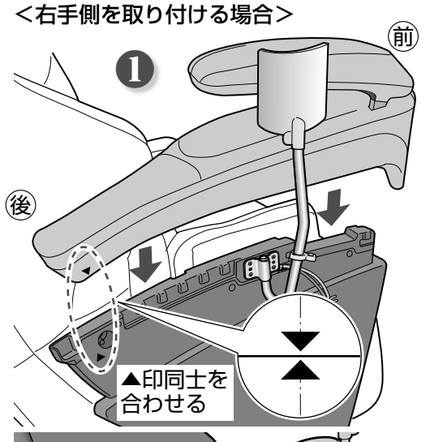
●ひじ掛け裏面に「右手」「左手」の表示があります。
●ひじ掛け側面の▲印同士を合わせるように、上からはめ込んでください。
●指やエアープラグをはさまないように注意してください。

❷ ひじ掛けを下方に押さえつけながら、後ろにスライドさせる

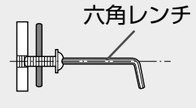
❸ 取付ネジで固定する（左右各1か所ずつ）

使用するネジ…取付ネジ（M6×29）

×2本（シルバー）



ネジの締めかた

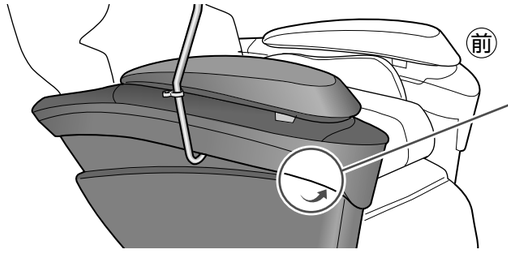


●六角レンチ先端にネジを取り付け、ネジ穴とネジが水平になるように締める
●ネジ穴に対して、斜めに六角レンチで強く締めるとネジ部が破損するおそれがあります。

▶次のページにつづく

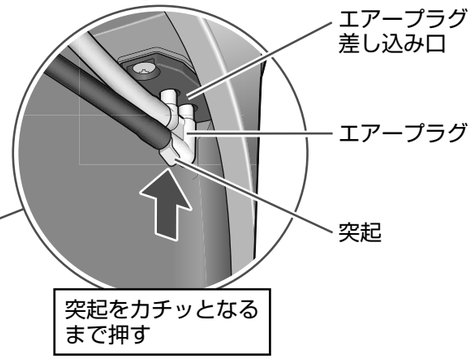
3 エアープラグを差し込む

① ひじ掛け下部のエアープラグ差し込み口にカチッとなるまで指で差し込む



② 左側も同様に差し込む

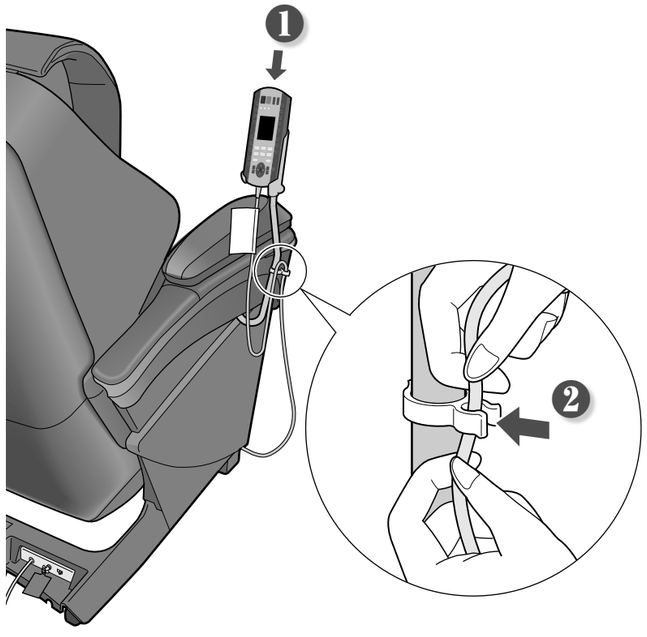
＜下から見たイラスト＞



- エアープラグがしっかり差し込まれていない場合、腕マッサージが動作しません。

4 操作器を置く

❶ 操作器ホルダーに操作器を置く



❷ 操作器コードをコードクリップに固定する

●背もたれが起きた状態で、クリップより下の部分が大きくたるまないように固定してください。（足などをひっかけるおそれがあるため）

左手側に操作器スタンドを取り付けた場合

●以下の手順で操作器コードを左手側に通してください。

①操作器の 切/入 を押して、電源を入れる

②操作器の を押し続け、脚のせ台を一番上まで上げる
・ピーピーピーという音が鳴るまで押し続けてください。

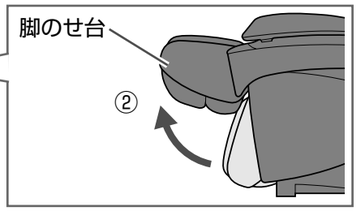
③操作器コードをはずす
・指先で固定バンドのつまみを押すと、フックが解除されます。

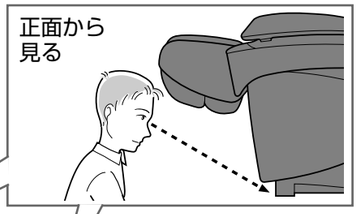
④操作器コードを脚のせ台の下から左手側に通す

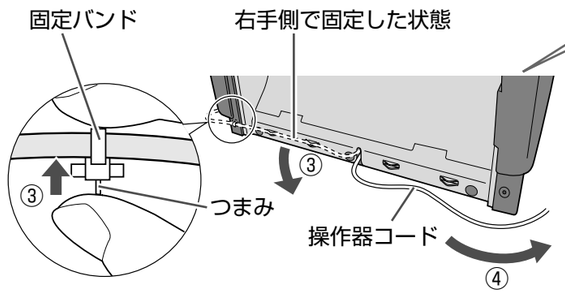
⑤操作器コードを固定する
・固定しにくいときは、端からなぞるように押し込んでください。

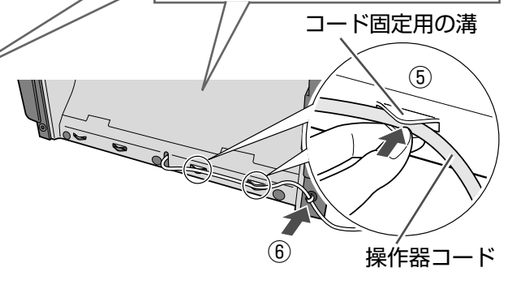
⑥固定バンドの先端を穴に差し込む

●お買い上げ時は、右手側で固定してあります。





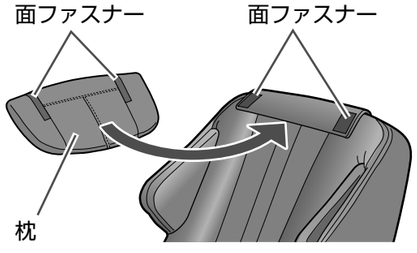


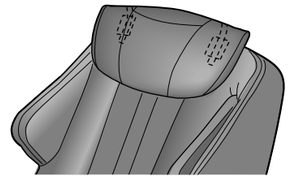


5 枕を取り付け、くつろぎクッションを取り付ける

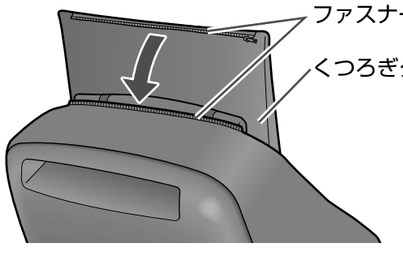
❶ 枕を面ファスナーで取り付ける

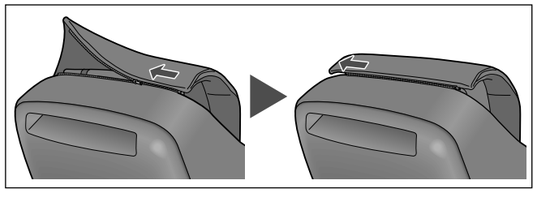
●マッサージ使用時の枕の位置の目安はP.21参照。





❷ くつろぎクッションをファスナーで取り付ける

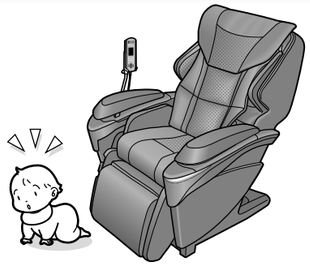




毎回マッサージをはじめる前に

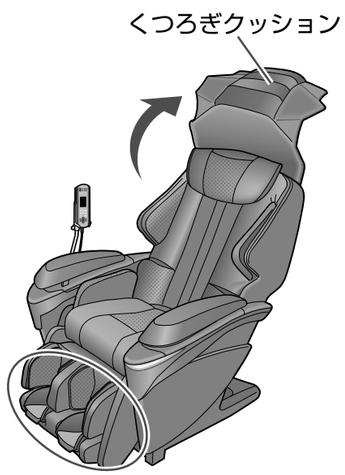
1 周囲を確認する

周囲に人やペットがいないか、
物を置いていないか確認する



2 くつろぎクッションをめくり上げ、脚・足裏マッサージ部を出す

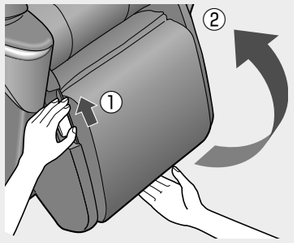
●くつろぎクッションを背もたれにつけたまま、マッサージをしないでください。



脚・足裏マッサージ部の出しかた

①脚のせ台反転ロック解除レバーを矢印の方向に上げながら

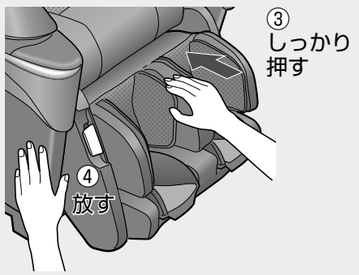
②下から反転させる



③回転が止まるまで反転させてから

④脚のせ台反転ロック解除レバーを放す

⑤脚のせ台が回転しないことを確認する



⚠警告

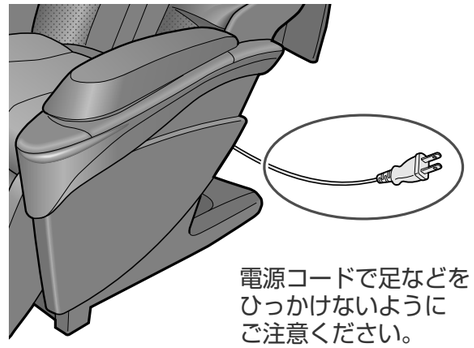
●**足を入れた状態、本体に座った状態で脚のせ台反転ロック解除レバーを引かない。**
事故やけがの原因になります。

3 電源コードや電源プラグを確認する

⚠警告

●**電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。（傷つけたり、加工したり、熱機器に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない。）**
傷んだまま使用すると、感電、ショートによる発火・火災の原因になります。
電源コードや電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。

●**電源プラグのほこり等は定期的にとる。**
湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
（ほこりは乾いた布でふいてください。）



電源コードで足などをひっかけないようにご注意ください。

4 本体の電源を入れる

❶電源プラグを差し込む

❷施錠キーを使って施錠スイッチを「開」にする

❸電源スイッチを「入」にする

⚠警告

●**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。**
感電の原因になります。

●**電源プラグは根元まで確実に差し込む。**
感電や発熱による火災の原因になります。

●**コンセントや配線器具の定格を守る。**
●**交流100 Vで使用する。**
（海外での使用や変圧器を用いた使用はできません。）
感電や発熱による火災の原因になります。

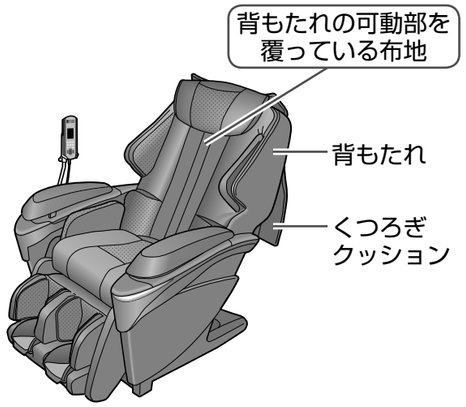
▶次のページにつづく

5 本体を確認する

❶ 布地に破れがないか確認する

⚠ 警告

- **ご使用前には、必ずくつろぎクッションをめくり上げて、背もたれの可動部を覆っている布地が破れていないか確認する。また、その他の部分にも布地の破れがないか確認する。（どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）**
  布地が破れた状態で使用するとけがや感電の原因になります。



❷ 本体に異物がはさまっていないか確認する

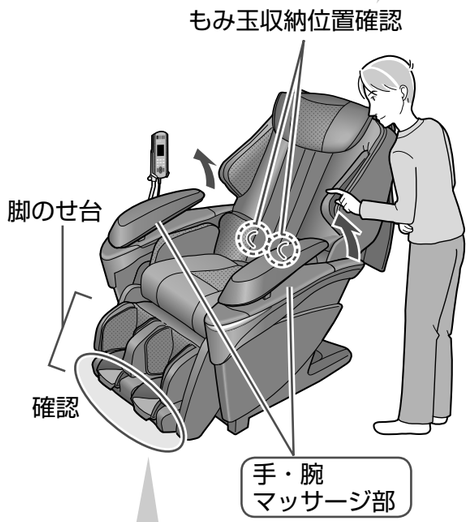
❸ もみ玉が収納位置にあることを確認する

❹ 脚のせ台が完全に下がった状態にあることを確認する

❺ 脚のせ台が回転しないことを確認する

もみ玉が収納位置にない場合

切/入 を2回押すと収納位置に戻ります。

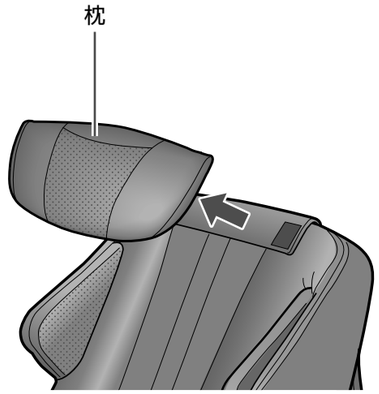


脚のせ台が完全に下がっていない場合

切/入 を2回押すと脚のせ台が下がります。

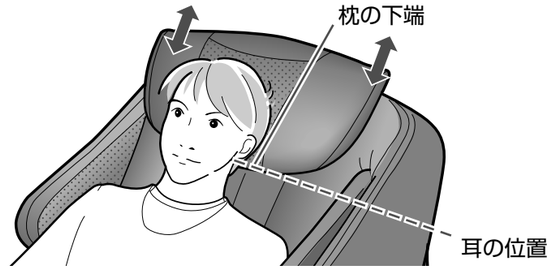
6 枕の位置を調節する

1 枕をはがす

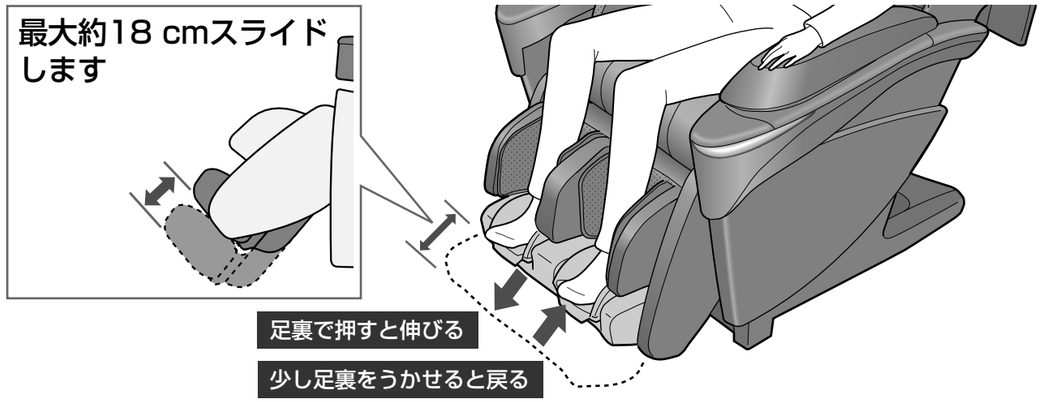


2 枕の下端が耳の位置にくるように調節する

- 枕の位置が低すぎると、首周辺のマッサージのさまたげになります。
- リクライニング角度が変わると枕の位置がずれることがあります。そのときは再び調節してください。

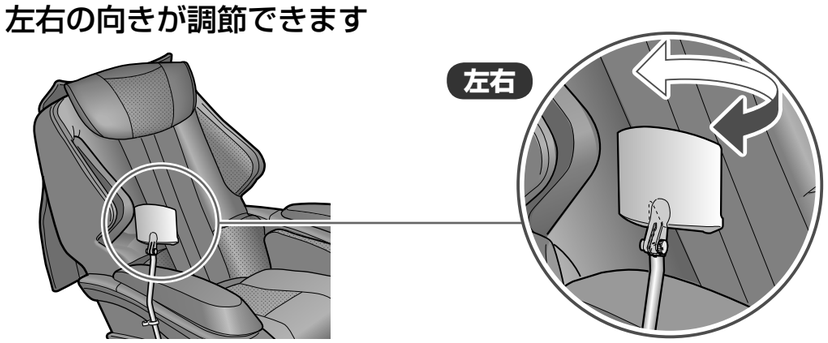


7 足裏マッサージ部をお好みの位置にスライドさせる



8 操作器ホルダーを調節する

左右の向きが調節できます



簡単な使いかた

1 切/入 を押して、電源を入れる

（マッサージをしていない状態で3分以上操作しないと、自動で電源が切れます）

2 機能（マッサージ）を選ぶ

全身自動コース

●詳しい使いかたは P.24 ～ 27

ソフト ― 全身自動コース ― ハード

さすりもみ / もみ揉ねつ / 指圧痛快 / 身体のばし / 頸椎まわり / 腰

デモコース / トリプル揉ねつ

から1つ選んで押す

より自分好みに合わせる

自動コースの強さを調節したい

●ボタンを押すとマッサージの強さを調節できます。

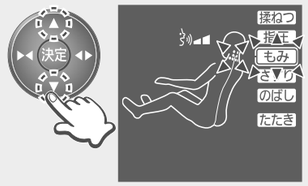
お好み動作

●詳しい使いかたは P.32 ～ 35

1 お好みの部位を選んで押す

●お好み動作とエアー動作は同時に行えます。

2 お好みの動作を選ぶ



3 決定 を押して、動作を開始する

●お好みの部位のボタンを繰り返し押しても選択できます。

●たたきを選びたい場合は たたき を押してください。

より自分好みに合わせる

強さを調節したい

●ボタンを押すと強さを調節できます。

●動作によって、調節できる強さの段階が異なります。

エアー動作

●詳しい使いかたは P.36 ～ 40

1 お好みの部位を選んで押す

●複数の部位を選択できます。

より自分好みに合わせる

エアーマッサージの強さを調節したい

●ボタンを押すとエアーマッサージの強さを調節できます。（3段階で表示します）

ストレッチ動作

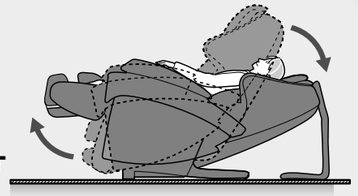
●詳しい使いかたは P.36 ～ 40

1 お好みの部位を選んで押す

●複数の部位を選択できます。

2 背もたれを倒す

リクライニング を押す



●詳しいリクライニング角度と脚のせ台の調節方法はP.41

より自分好みに合わせる

強さを調節したい

●ボタンを押すとエアーとメカそれぞれの強さを調節できます。

全身を自動でマッサージしたい

❶ 切/入 を押して、電源を入れる

（マッサージをしていない状態で3分以上操作しないと、自動で電源が切れます）

❷ から１つ選んで押す

ソフト ― 全身自動コース ― ハード

さすりもみ / もみ揉ねつ / 指圧痛快 / 身体のばし / 頚椎まわり / 腰

デモコース（トリプル揉ねつ）

全身自動コースの特徴（上半身）

- **さすりもみ…** さすり、もみ動作を中心にやさしくほぐすコースです。
- **もみ揉ねつ…** もみ揉ねつ動作を中心にしっかりほぐす標準的なコースです。
- **指圧痛快…** 指圧動作を中心にコリのポイントを強めにほぐすコースです。
- **身体のばし…** 4つのストレッチ動作をくり返して身体をのばすコースです。
- **頚椎まわり…** 頚椎周り（首・肩）の筋肉を重点的にほぐすコースです。
- **腰 ……** 腰から背中を重点的にほぐすコースです。
- **デモコース…（トリプル揉ねつ）** 上半身の揉ねつ動作と足裏・手のひらのエアー揉ねつ動作を体感できるコースです。

体型センシングがはじまります（体型確認中を表示）

●正しく体型センシングできる身長の目安は約140 cm ～約185 cmの範囲です。

深く腰かけ、頭を枕につけてゆったりもたれてください

枕の下端が耳の位置にくるように枕の高さを調節してください。
▶P.21参照

自動的にマッサージポジションになります

●マッサージポジションより深く倒れている場合は、自動リクライニングしません。

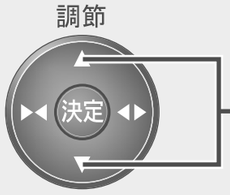
体型センシングを開始してから約30秒後に
もみ玉が肩位置までゆっくり下がり、たたき動作がはじまります

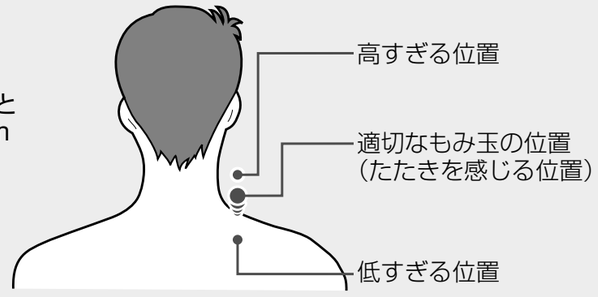
●センシング中に体がずれないように、座面のエアーが動作します。

●たたき動作がはじまるまで頭を枕から離さないでください。肩位置を正確に検出できなくなります。

たたき動作中に肩位置を調節したいとき

●肩位置が合っていないときは、たたき動作中（約12秒間）に、位置調節ボタンで肩の高さを調節し 決定 を押してください。





たたき動作が終了すると体型センシング完了です

●たたき動作中でも 決定 を押すと、体型センシングが完了しマッサージがはじまります。

●肩位置をもとにおおよその身長を推定し、脚のせ台の角度を足裏がつくように自動で調節する場合があります。

●肩の位置が大きくずれる場合は一旦電源を切り、肩を背もたれにしっかりつけて再度❶からやり直してください。

▶次のページにつづく

より自分好みに合わせるために

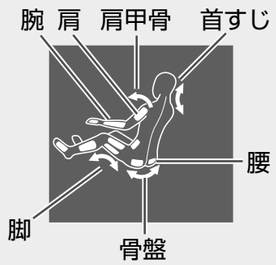
エアーマッサージやストレッチを切／入したい

メモリ

エアー　ストレッチ
肩　首すじ
腕　肩甲骨
腰　骨盤
脚　脚

を押すと動作の切／入ができます。

エアーやストレッチの切／入は表示部で確認できます。（点灯：入、消灯：切）



今のマッサージを繰り返したい

そこもっと

を押すと現在動作中のマッサージの内容を繰り返します。

- 動作の切替時には、「そこもっと」を受けつけない場合があります。
- 繰り返している間は そこもっと が点滅します。

エアーマッサージの強さを調節したい

メモリ

肩・腕・腰・脚をマッサージしているときに

エアー
強
弱

を押して調節します。

エアー強さ

- エアーマッサージ、ストレッチの上手な使いかたや動作内容は、P.36 ～ 40をご参照ください。

位置を微調節したい(上下・幅方向)

（調節できる回数）

3回
3回　決定　3回
3回

- 場所によっては調節できない場合があります。

注意

メカ(強さ)調節や、エアー(強さ)調節を押しても、もみ感やストレッチ感が変わったことを感じにくい場合があります。

- 動作が切り替わるタイミングで強さを調節した場合
- 個人差や部位ごとの感じかたが異なるため

リクライニング角度・脚のせ台を調節して楽な姿勢でマッサージしたい

リクライニング角度と脚のせ台の角度を調節するには…

リクライニング

を押して調節します。

小柄な方：足裏の刺激がたりないとき
　　：手・腕の刺激が弱いと感じたとき
大柄な方：ひざが浮くと感じたとき

P.37 上手な使い方を参照ください。

足裏マッサージ部のスライド量を調節するには…

- 詳しいリクライニング角度・脚のせ台の調節方法はP.41をご参照ください。

「温感」もみ玉・「足裏温感」を切/入したい

メモリ

温感もみ玉　**を押すと「温感」もみ玉の切/入ができます。**

HOT
点灯：「温感」もみ玉 入
消灯：「温感」もみ玉 切

- 温度の調節はできません。
- 詳しくはP.31をご参照ください。

足裏温感　**を押すと「足裏温感」の切/入ができます。**

HOT
高め
点灯：「足裏温感」入
消灯：「足裏温感」切

HOT
低め

- 温度は2段階に調節できます。
- 詳しくはP.31をご参照ください。

- 温かさの感覚は体型、マッサージ部位、マッサージ動作、衣服、室温により異なります。

メカの強さを調節したい

メモリ

メカ
強
弱

メカの「強」「弱」を押すと、メカの強さを調節できます。

- 現在マッサージを行っている部位は表示画面で確認できます。
- 自動コースの強さ調節は3段階です。（メカ強さ目盛り１、３、５の３段階）
- 強さが最大、最小になるとボタンを押し続けても強さは変わりません。

メカ強さ

注意

一度に強さの段階を増やしすぎると、急激に強くなる場合があります。
必ず1段階ずつ感触を確かめながら調節してください。

- 安全のために急激に強さの段階が増えないようになっています。
- 一番強くしても物足りない場合、一番弱くしても強すぎる場合はP.51をご参照ください。

メモリ　このマークのある項目は、自分好みに設定した内容を登録して利用することができます。（P.28参照）

全身自動コース

自分好みの設定を登録したい

全身自動コースご利用中、自分好みに設定した内容を登録して次回利用時に再現することができます。

登録できる内容（設定方法は、P.26～27、音量設定はP.48を参照）

このマークが目印 メモリ

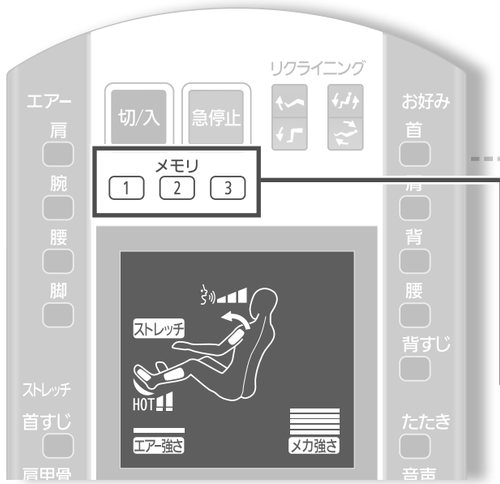
・エアー、メカの強さ設定
・エアー、ストレッチの切／入設定

} 1つのメモリボタンに対し、自動コースごとに設定を登録できます。

メモリ2に、
例：「指圧痛快」ではエアー強
「身体のばし」ではエアー弱
のように別の設定を登録できます。

・温感もみ玉の切／入設定
・足裏温感の切／入設定と温度設定
・音量の設定

} 1つのメモリボタンに対し、自動コースによらず最後に登録した設定が適用されます。



1 全身自動コース終了後、またはコース途中に 切/入 を押して終了すると

自分好みに設定(P.26～27、48（音量））して使った内容が表示され、メモリボタンが点滅します。

1 2 3

2 ボタンが点滅中(約15秒間)に登録したいボタンを1つ 1 2 3 から選んで押す

●選んだボタンが点灯します。（例：1）

1 2 3

登録が完了すると

●押したボタンが消灯し、約3秒後自動で電源が切れます。

●マッサージ中に本体の電源スイッチを「切」にしたり電源コードを抜くと登録した内容が保存されませんのでご注意ください。

すでに別の設定内容が登録されている場合、「別の設定が登録されています」とアナウンスされます。※

■新しい設定の内容※に更新する場合
もう一度同じボタンを押す

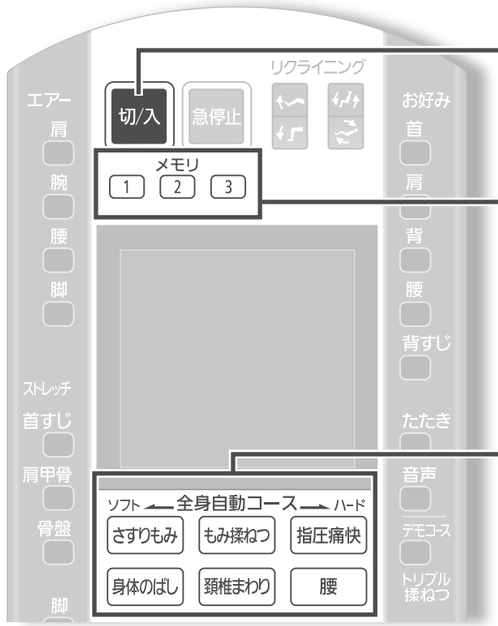
1 2 3 押す

※すでに登録されている内容と同じ内容を、別の自動コースや同じ自動コースに登録しようとしてもアナウンスされます。

■すでに登録されている内容を消したくない場合
別のボタンを押す

1 2 3 押す

登録した設定ではじめるには



1 切/入 を押して、電源を入れる

（マッサージをしていない状態で3分以上操作しないと、自動で電源が切れます）

2 登録したメモリボタンを選択する

●登録済のメモリボタンが点灯します。
（例：1）

1 2 3 押す

3 メモリボタンに登録している全身自動コースを1つ選んで押す（例：さすりもみ）

さすりもみ | もみ揉ねつ | 指圧痛快
身体のばし | 頚椎まわり | 腰

体型センシングのあと、登録した設定のマッサージがはじまります。

●登録していないコースを選ぶと通常の全身自動コースのマッサージになりますが、「温感」もみ玉の切／入設定と「足裏温感」の切／入設定、温度設定、音量の設定はメモリボタンに登録されている内容になります。（P.28参照）

登録している内容を消したい場合（例：1）

1 切/入 を押して、電源を入れ、登録を消したいボタンを押す

1 2 3 押す

2 さらに同じボタンを点滅するまで3秒以上押す

1 2 3 3秒以上押す

3 点滅している間(約10秒間)にボタンをもう一度押す

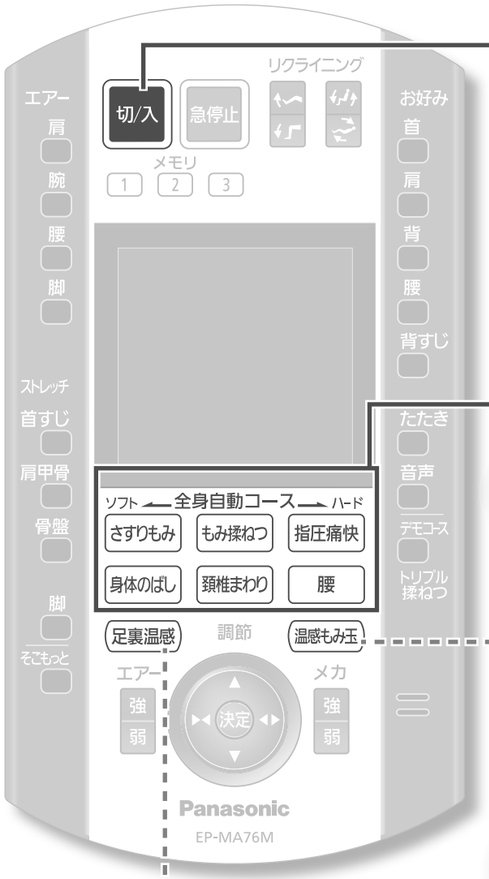
1 2 3 押す

点滅が消えて、消去完了です。

「温感」もみ玉／「足裏温感」について

⚠警告

- **「温感」もみ玉を使用するときは、もみ玉が同一箇所に長時間触れるような使いかたをしない。**
- **「足裏温感」マッサージを長時間使用しない。**
  低温やけど※の原因になります。
  ※比較的低い温度（40 ℃～ 60 ℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても、低温やけどの原因になります。



1 切/入 を押して、電源を入れる

（マッサージをしていない状態で3分以上操作しないと、自動で電源が切れます）

2 全身自動コースのボタンを押し、マッサージをはじめる

「温感」もみ玉を入にしたい

温感もみ玉 点灯（入）

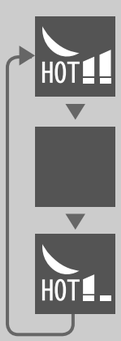
点灯：「温感」もみ玉 入
●温度の調節はできません。

「温感」もみ玉を切にしたい

温感もみ玉 **を押して切にします。**
●ボタンが消灯します。

「足裏温感」を入にしたい

足裏温感 点灯（入）



点灯：「高め」入

消灯：「足裏温感」切
●ボタンも消灯します。

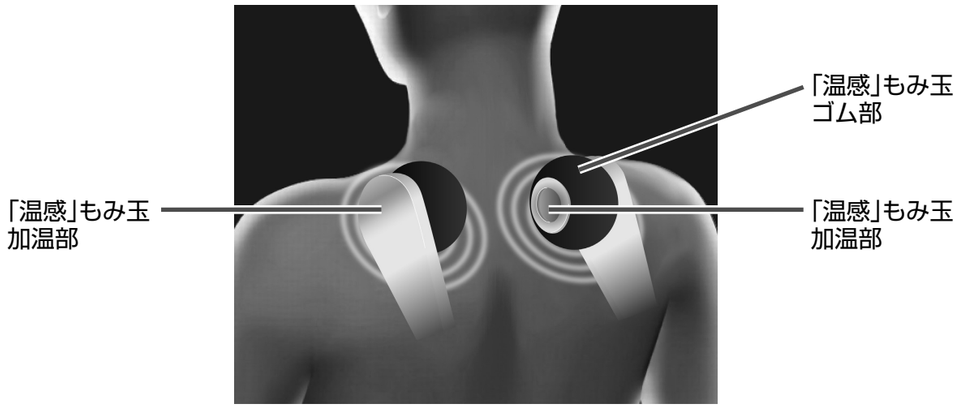
点灯：「低め」入

●温かさの感覚は体型、マッサージ部位、マッサージ動作、衣服、室温により異なります。

「温感」もみ玉、「足裏温感」を毎回切にしたいとき

●メモリに「温感」もみ玉 、「足裏温感」切を登録してください。（P.28参照）

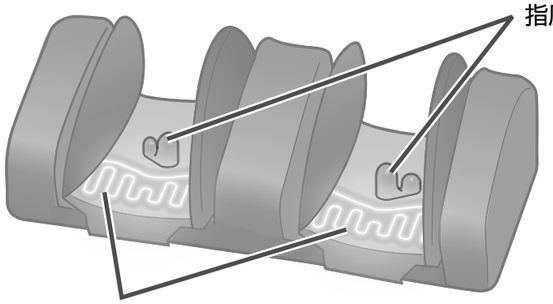
「温感」もみ玉の加温部がマッサージ箇所の布地を温めます。



「足裏温感」は、足裏マッサージ部の先端部分に内蔵した「温感」ヒーター部により足先の布地を温めます。

布地の足先部分のみ温めます

つま先が「温感」ヒーター部にしっかりあたるように置いてください。
足裏マッサージ部を上げてご使用いただくと、足裏が密着するようになり、温かくご使用いただけます。
また、ひざかけなどをかけていただくことで、より温かくご使用いただけます。



「温感」ヒーター部（布地の足先部分のみ温めます）

●温感のみでは使用できません。
●温かさの感覚は、室温、衣類、体型により異なります。
●温感もみ玉と足裏温感とは、温かさの感覚は異なります。
●操作器の足裏温感が低めになっている場合は高めに調整してお試しください。

お好み動作

「首をもみたい」「肩をたたきたい」などお好みの部位をお好みの動作で集中してマッサージしたい

⚠警告

● **同一箇所への使用は５分以内にする。**
逆効果やけがの原因になります。

1 切/入 を押して、電源を入れる

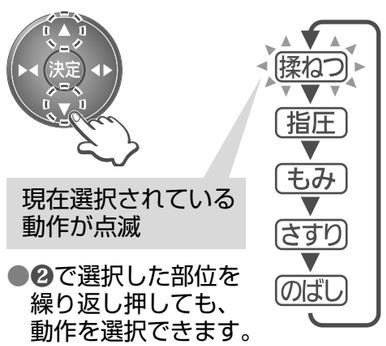
（マッサージをしていない状態で3分以上操作しないと、自動で電源が切れます）

2 マッサージしたい部位を１つ選択する

●選択できるマッサージ動作表示の一覧が表示されます。

〈例〉首を選択した場合

3 お好みの動作を選択する



現在選択されている動作が点滅

●❷で選択した部位を繰り返し押しても、動作を選択できます。

●背すじ を選択した場合、「のばし」あるいは、「のばし」と他の動作の組み合わせが選択できます。

4 決定 を押して、動作を開始する

●体型センシングをしたあと、選択した部位にもみ玉が自動で動き、マッサージをはじめます。
体型センシングについては、P.24をご参照ください。
●より自分好みのマッサージにしたいときは、P.34 ～ 35をご参照ください。
●同一箇所のマッサージが5分続いた場合は、自動で3 cmほど上方に移動します。

お好み動作時の体型センシングについて

首・肩・背すじ… 通常のセンシングを行います。
背・腰 …… 簡易的なセンシングを行います。（肩までもみ玉が上がりません）

途中で動作を変えるときは

手順❷～❹で再度選択する

●手順❷で再度選択してから約40秒以内に 決定 を押さないと、再度選択した内容が自動的に取り消されます。

たたき動作のみでマッサージしたいときは

① 切/入 を押して、電源を入れる
② たたき を選択する
③ 決定 を押して、たたき動作を開始する

・体型センシングは行いません。
・途中で動作を変えたいときは、左ページの手順❷～❹で選択してください。

使いかた

▶次のページにつづく

「首をもみたい」「肩をたたきたい」などお好みの部位をお好みの動作で集中してマッサージしたい（つづき）

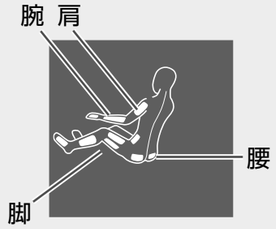
より自分好みに合わせるために

エアーマッサージを同時に使いたい

エアー
肩
腕
腰
脚

を押すと動作の切／入ができます。

エアーの切／入は表示部で確認できます。
（点灯：入、消灯：切）



エアーマッサージの強さを調節したい

エアーマッサージをしているときに、

エアー
強
弱

を押して調節します。

エアー強さ

●強さは3段階で表示します。

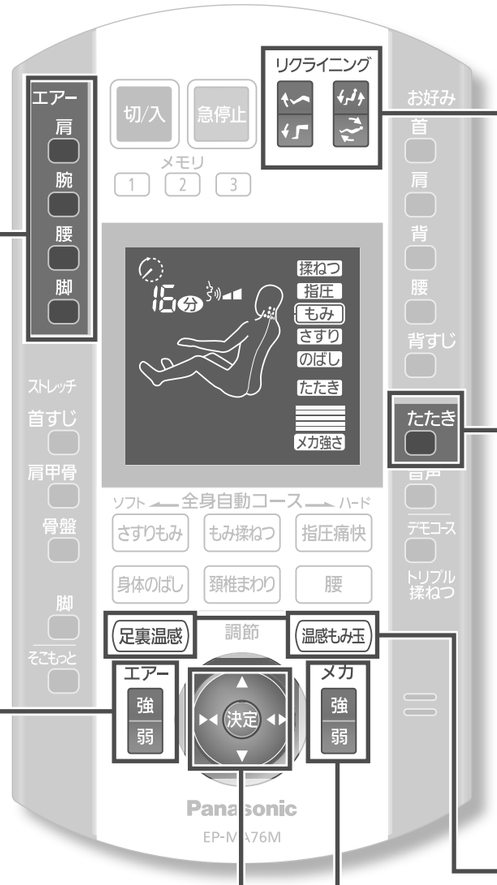
位置を微調節したい（上下・幅方向）

調節
決定

で調節できます。

●上下方向はボタンを押したままにすると、離すまで移動し続けます。

注意
ストレッチ動作は同時に行いません。
ストレッチボタンを押すと、お好み動作は解除されます。



リクライニング角度・脚のせ台を調節して楽な姿勢でマッサージしたい

リクライニング角度と脚のせ台の角度を調節するには…

リクライニング

を押して調節します。

足裏マッサージ部のスライド量を調節するには…

●詳しいリクライニング角度・脚のせ台の調節方法はP.41をご参照ください。

行っている動作にたたきを加えたい

たたき

を押します。

●押すたびに、たたきあり／なしが選べます。
たたき動作のみでマッサージをしているときは、あり／なしを選べません。

「温感」もみ玉・「足裏温感」を切/入したい

温感もみ玉 **を押すと「温感」もみ玉の切/入ができます。**

HOT
点灯：「温感」もみ玉 入
消灯：「温感」もみ玉 切

●温度の調節はできません。
●詳しくはP.31をご参照ください。

足裏温感 **を押すと「足裏温感」の切/入ができます。**

HOT
高め
点灯：「足裏温感」入
消灯：「足裏温感」切

HOT
低め

●温度は2段階に調節できます。
●詳しくはP.31をご参照ください。

●温かさの感覚は体型、マッサージ部位、マッサージ動作、衣服、室温により異なります。

メカの強さを調節したい

メカ
強
弱

メカの「強」「弱」を押すと、メカの強さを調節できます。

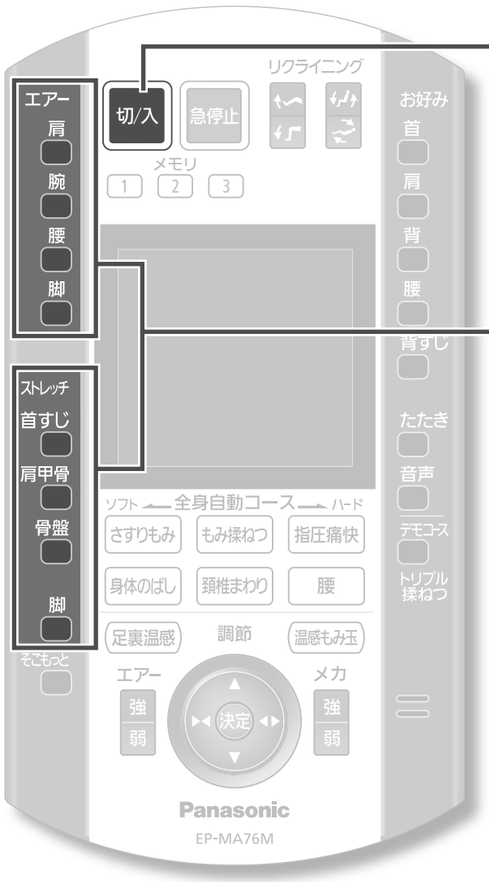
●お好み動作の強さを表示します。（5段階以上調節できる場合もあります）
●動作によって調節できる強さの段階が異なります。（ピピピッと鳴るまで調節できます）

注意
一度に強さの段階を増やしすぎると、急激に強くなる場合があります。
必ず1段階ずつ感触を確かめながら調節してください。

メカ強さ

●安全のために急激に強さの段階が増えないようになっています。

「肩」「腕」「腰」「脚」のエアーマッサージや「首すじ」「肩甲骨」「骨盤」「脚」のストレッチがしたい

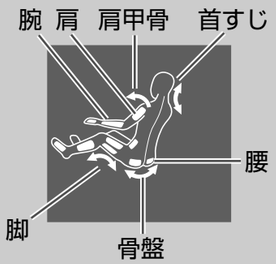


1 切/入 **を押して、電源を入れる**

（マッサージをしていない状態で3分以上操作しないと、自動で電源が切れます）

2 エアー：肩／腕／腰／脚　ストレッチ：首すじ／肩甲骨／骨盤／脚 **で動作を選択する**

エアーやストレッチの切／入は表示部で確認できます。
・点灯：入
・消灯：切



●エアーマッサージの動作内容については P.38をご参照ください。
●ストレッチの動作内容についてはP.40をご参照ください。
●ストレッチ動作については体型センシングをしたあと、ストレッチする部位にもみ玉が自動で動き、ストレッチ準備動作をはじめます。

エアーの強さを調節したい

エアー　強／弱 **を押して調節します。**

●強さは3段階で表示します。

メカの強さを調節したい（ストレッチのみ）

メカ　強／弱 **を押して調節します。**

●強さは3段階で表示します。

「温感」もみ玉を切/入したい（ストレッチのみ）

温感もみ玉 **を押して切/入できます。**

●詳しくは、P.30をご参照ください。

「足裏温感」を切/入したい

足裏温感 **を押して切/入できます。**

●詳しくは、P.30をご参照ください。

「脚」エアーマッサージ／ストレッチの上手な使いかた

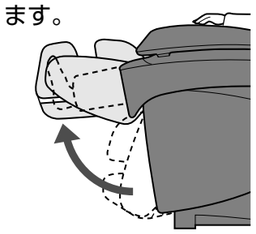
足裏がつくように脚のせ台を調節してください

●土踏まずが指圧突起部にあたるように足を置いてください。

小柄な体格の方は

●脚のせ台を上げると足裏がつきやすくなります。

リクライニング　**を押す**

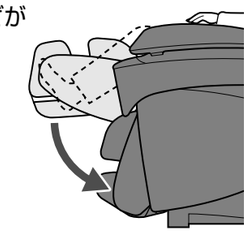


大柄な体格の方は

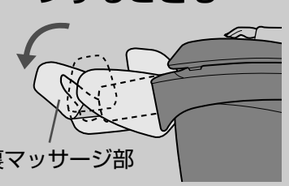
●足裏マッサージ部のスライド量を調節するとひざがうきにくくなります。

●脚のせ台を下げてもひざがうきにくくなります。

リクライニング　**を押す**

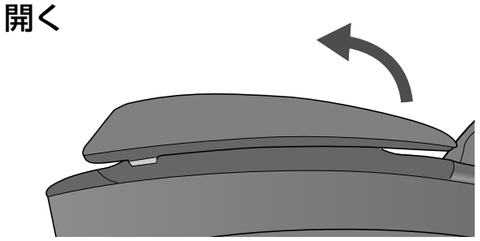


足裏マッサージ部を倒して、脚を広くマッサージすることもできます

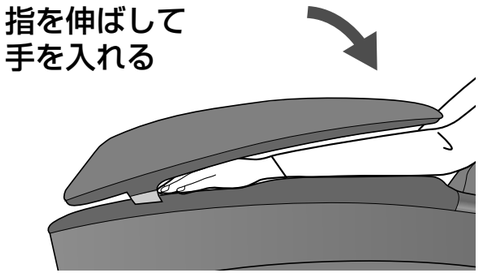


手・腕マッサージの使いかた

1 手・腕マッサージ部を開く

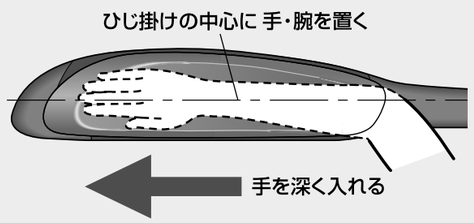


2 指を伸ばして手を入れる



手・腕マッサージの上手な使いかた

手・腕マッサージ部の中心に手・腕を置いてください。



●手・腕の位置を合わせにくいときは、背もたれを起こしてください。

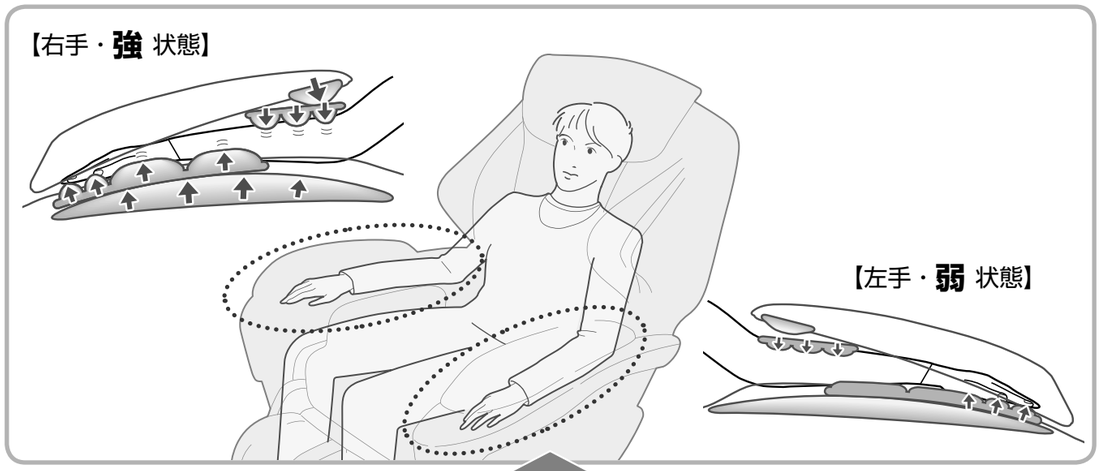
▶次のページにつづく

「肩」「腕」「腰」「脚」のエアーマッサージや「首すじ」「肩甲骨」「骨盤」「脚」のストレッチがしたい（つづき）

「腕」（てのひら揉ねつ）マッサージの動作内容

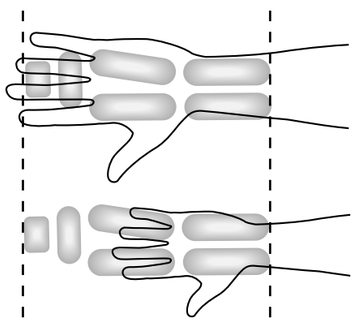
てのひら～腕：大小重ねた2つのエアーバッグを使うことで、てのひらをしっかりともみほぐします。

●腕のマッサージは左右同時に動作しますが、左右の強さは異なります。
（異常や危険を感じたとき、すぐに停止できるように左右のマッサージに強弱をつけています）



手の長さに合わせて位置を調節してください。

てのひら揉ねつ
イメージ

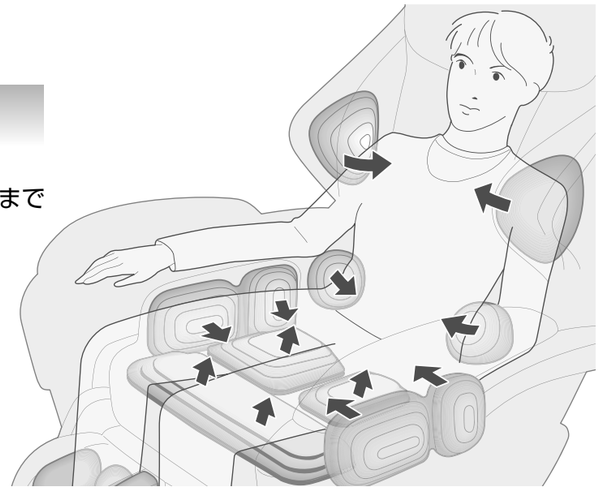


「肩」マッサージの動作内容

肩～腕を横からはさむように圧迫します。

「腰」マッサージの動作内容

腰～太ももを横からはさむように圧迫します。
座面の3つのエアーバッグでお尻から太もも裏までを刺激します。

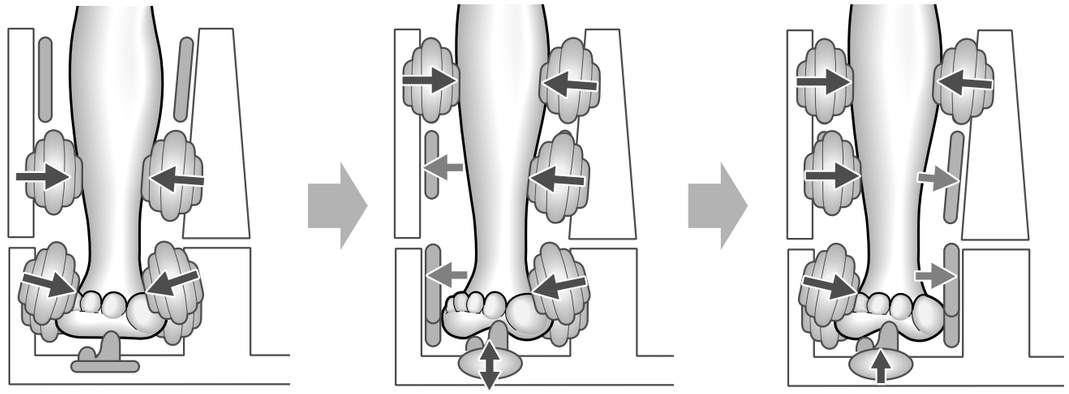


「足裏」（足裏揉ねつ）・「脚」マッサージの動作内容

足裏：以下は一例です。

●土踏まずが指圧突起部にあたるように足を置いてください。

足裏揉ねつ
イメージ

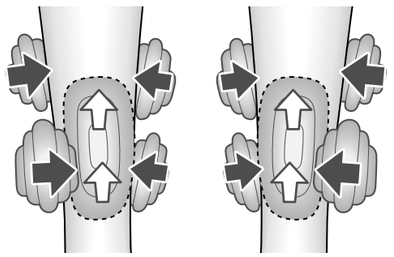


足裏をおさえこむように上から圧迫し

足裏エアーバッグを下からふくらませて突起を押し当て、左右のエアーバッグを交互にふくらませ

足裏を左右に動かしながらしっかりともみほぐします

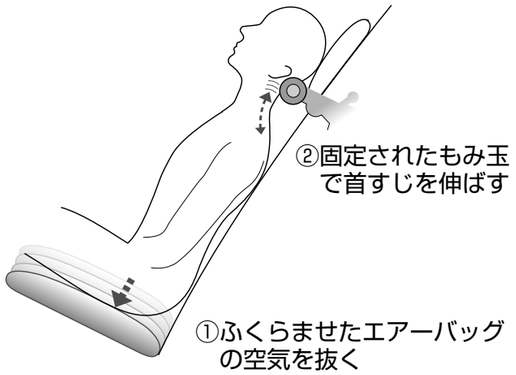
脚：ふくらはぎを両側からはさんで裏から押し上げるように圧迫します。



▶次のページにつづく

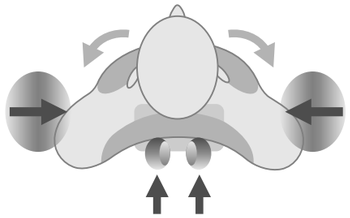
「首すじ」ストレッチの動作内容

首と頭のつけ根をもみ玉でおさえながら、ふくらませた座面のエアーバッグの空気をゆっくり抜くことで、首すじの筋肉を伸ばします。



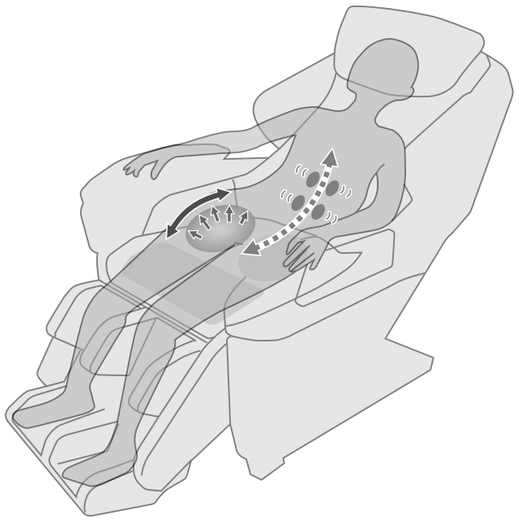
「肩甲骨」ストレッチの動作内容

肩横マッサージ部で肩をおさえながら背中をもみ玉で押すことで、肩甲骨から胸まわりの筋肉を伸ばします。



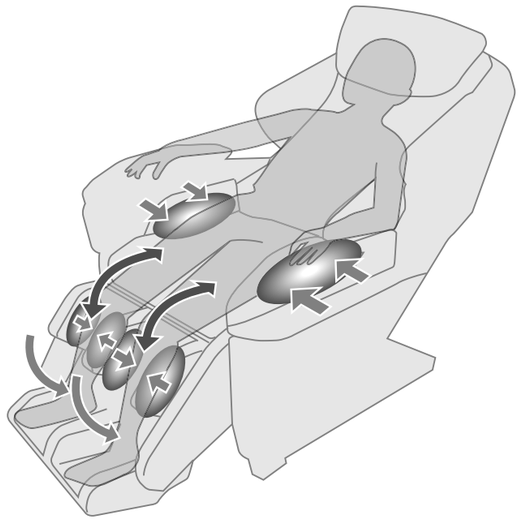
「骨盤」ストレッチの動作内容

骨盤まわりを大きくひねったりゆらしたりすることで筋肉をほぐします。



「脚」ストレッチの動作内容

太もも横と脚・足裏をはさみながら脚のせ台を下に下げて、脚を伸ばします。



●足裏マッサージ部をスライドさせて伸ばした状態で「脚」ストレッチをした場合、足裏マッサージ部が床などに当たることがあります。

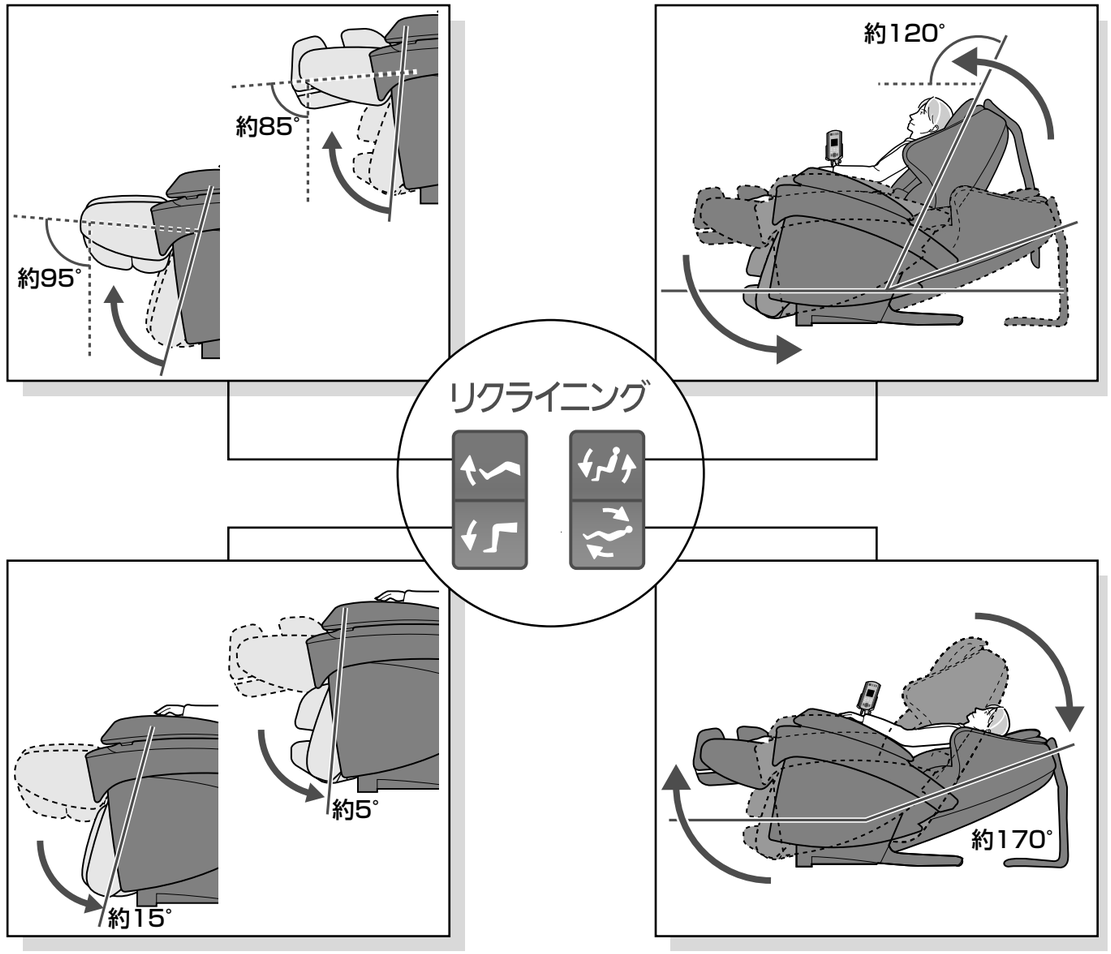
リクライニング角度と脚のせ台を調節する

1 切/入 を押して、電源を入れる

（電源を入れてから3分以内に操作しないと、自動で電源が切れます）

2 リクライニング を押して、調節する

●押している間、「ピーピーピー」と鳴るまで動き続けます。
●脚のせ台は少し遅れて動き出すことがあります。
●背もたれのリクライニングに連動してひじ掛けが動きます。

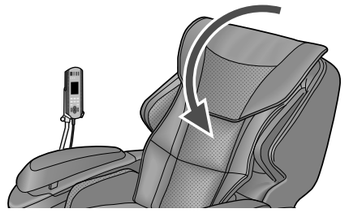


●背もたれや脚のせ台の上げ下げを連続して何度も繰り返すなど、お好みの姿勢にする目的以外で使用することはおやめください。

マッサージを終了する

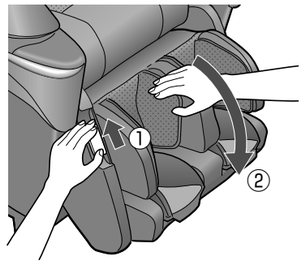
ふだんお使いのチェアの状態に戻す

1 くつろぎクッションを
背もたれに掛ける



2 脚のせ台を収納する

①脚のせ台反転ロック解除レバーを矢印の方向に上げながら
②上から反転させる
③回転が止まるまで反転させてから
④脚のせ台反転ロック解除レバーを放す
⑤脚のせ台が回転しないことを確認する



⚠警告

- **足を入れた状態、本体に座った状態で脚のせ台反転ロック解除レバーを引かない。**
  事故やけがの原因になります。

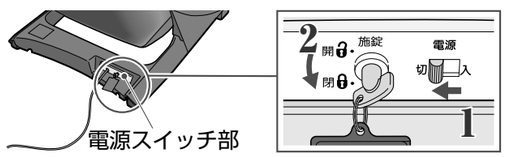
電源を切る

1 電源スイッチを「切」にする

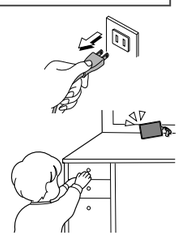
2 施錠スイッチを「閉」にして
施錠キーを抜く

⚠警告

- **ご使用の後は必ず電源スイッチを「切」、施錠スイッチを「閉」にし、施錠キーを抜き、電源プラグを抜く。**
  お子様のいたずらによる事故やけがの原因になります。



3 電源プラグを抜く



4 子供の手の届かない
場所に施錠キーを
保管する

タイマー機能について

マッサージを開始してから約16分で自動的に停止します。

- 足裏マッサージ部が倒れるので、安全に立ち上がれるように脚のせ台が自動で下がります。

足裏マッサージ部のスライドを伸ばしている場合は足裏マッサージ部が床などにあたって完全に収納されません。
完全に収納するには脚を浮かせてください。

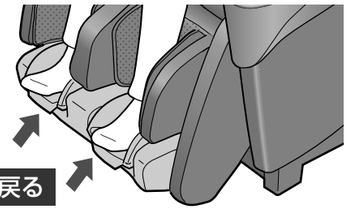
- 背もたれは自動では起きません。
- もみ玉が収納位置まで動きます。

切/入 を2回押すと背もたれが起き上がります。

マッサージを途中で終了したいときは

足裏マッサージ部のスライドを完全に戻し 切/入 を押す

- もみ玉が収納位置まで動きます。
- 自動で脚のせ台が下がり背もたれが起きます。
（背もたれはもみ玉が収納してから動きます）



異常を感じたときは

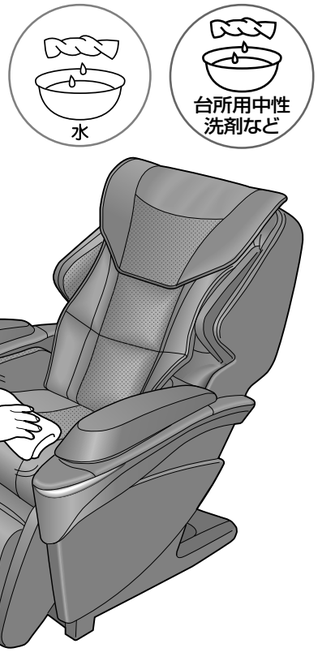
急停止 を押す

- すべての動作がその場で停止します。
- 転倒に十分注意しながら、本体から降りてください。

お手入れのしかた

合成皮革部分

柔らかい乾いた布でふく



- **シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。**
- 市販のレザーお手入れ用品(化学ぞうきん)をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 汚れがひどい場合は、以下の手順でふきとってください。
  ①水または台所用中性洗剤などをぬるま湯で3～5%位にうすめたものに、柔らかい布をひたし、よくしぼる。
  ②表面をたたくようにふく。
  ③水を含ませた布をよくしぼってから、洗浄液をふきとる。
  ④柔らかい乾いた布でふく。
  ⑤自然乾燥させる。
- **汚れが落ちにくい場合は、市販の「メラミンフォーム材質のスポンジ」で同様に台所用中性洗剤などを含ませふき取ってください。**
- **ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください。**
- **合成皮革部に色が移ることがありますので、ジーンズや色柄ものなど、色落ちしやすい衣類でのご使用はご注意ください。**
- **変色の原因になりますのでビニール製品などを長時間接触させないでください。また、整髪料をご使用の場合は、触れる部分にタオルなどを敷いてください。**

プラスチック部分

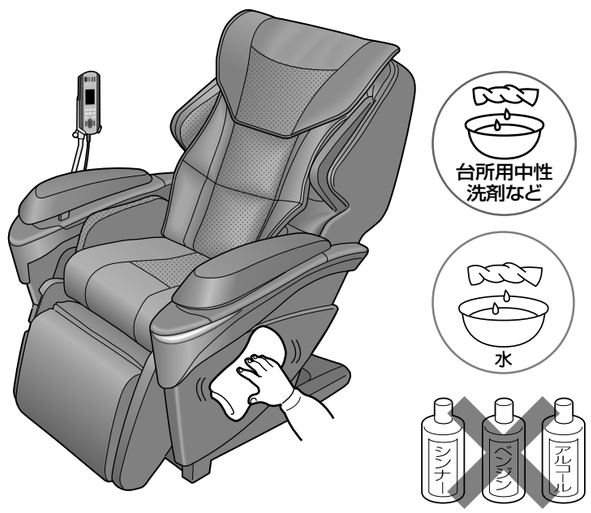
1 台所用中性洗剤などを含ませた布をよくしぼってからふく

- **シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。**

2 仕上げに水を含ませた布をよくしぼってからふく

- 操作器をお手入れする際は、特によくしぼってからふくようにしてください。

3 自然乾燥させる



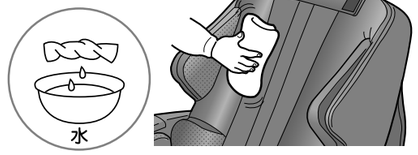
布地部分

1 台所用中性洗剤などを含ませ、よくしぼった布でふく

- **シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は絶対使用しないでください。**

2 特に汚れがひどい場合は、水または台所用中性洗剤などでブラシ洗浄する

- こすりすぎると、布地をいためることがあります。



3 仕上げに水を含ませ、よくしぼった布でふく

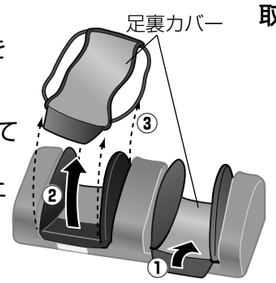
4 自然乾燥させる

- 布地部分に色が移ることがありますので、ジーンズや色柄ものなど、色落ちしやすい衣類でのご使用はご注意ください。

足裏カバー：はずして丸洗いができます。

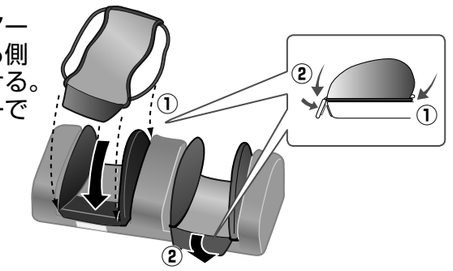
取りはずし

①面ファスナーをはずす。
②手前側を持ち上げるようにして取りはずす。
③後ろ側を持ち上げて抜き取る。



取り付け

①両側面のエアーバッグに後ろ側から取り付ける。
②面ファスナーで固定する。



洗濯するときの注意

(洗濯表示) 手洗イ 30 中性 / エンソ ガラス / 中 / ドライ セキユ系

■手洗いする場合 (洗濯機のご使用はおやめください)

- ネットを使用して洗ってください。

❶ 30℃以下の水に浸し、やさしく押し洗いする

ご注意

- **もみ洗いは絶対におやめください。**
- **漂白成分が入っている洗剤を使うと、色落ちしますので絶対におやめください。**
- 移染しやすいので他のものと分けて洗ってください。

❷ 十分にすすぐ

❸ 軽く押す程度に水を切る

ご注意

- **絞って脱水すると、生地の傷みや織り糸のほつれの原因になりますので絶対におやめください。**

❹ 軽くしわをのばし、陰干しする

ご注意

- **天日干しすると、生地の縮みや色あせの原因になりますので絶対におやめください。**
- 他のものに移染しやすいので洗濯後、直ちに干してください。

洗濯後、折りじわが気になるときはアイロンがけをしてください。

(アイロン使用上の注意)

中 当て布をして、160℃を限界とした中程度の温度で行ってください。

■ドライクリーニングに出す場合

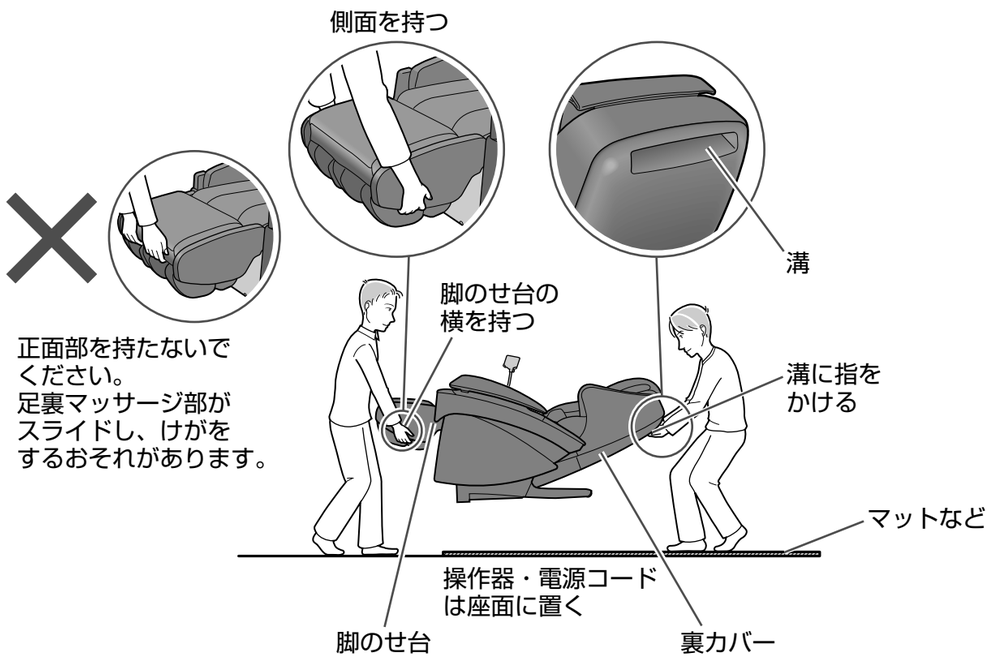
クリーニング店にて、ドライクリーニング(セキユ系)を依頼するときは、布地の傷みを防ぐため、下記のように依頼してください。

- ネットを必ず使用する。
- ソフト洗いを行い、タンブラー乾燥はしない。

本体を移動するときは

2人以上で持ち上げて移動する

**前後から2人以上で脚のせ台の横と
背もたれの裏カバーの溝を持って移動する**



**正しい持ちかたをしないと、本体を落として床を傷つけるおそれがあります。
特にひじ掛けを持って運ぶと、破損のおそれもありますので絶対におやめください。**

本体を下ろすときは
●十分足元に注意してゆっくり下ろしてください。
●脚のせ台は最後まで手をそえて下ろしてください。
途中で手を放すと勢いよく戻ります。

キャスターで移動する

**脚のせ台の横を持ち、
キャスターで移動する**

本体を下ろすときは
●十分足元に注意してゆっくり下ろしてください。
●脚のせ台は最後まで手をそえて下ろしてください。
途中で手を放すと勢いよく戻ります。

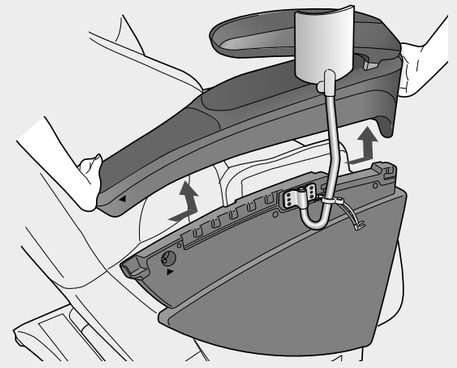
ひじ掛けのはずしかた

ひじ掛けをはずすと移動しやすくなります。

1 エアープラグを取りはずす
（P.16手順3参照）

2 取付ネジを取りはずす
（P.15手順2の❸参照）

3 ひじ掛けを前にスライドし、
両手で持って引き上げる

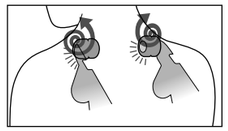


動作の内容／音声ナビ機能について

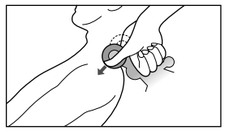
動作の内容について

（イラストは動作のイメージ図です）

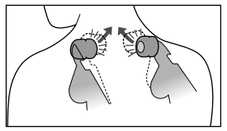
揉ねつ
ポイントで小さく
こねるような動作



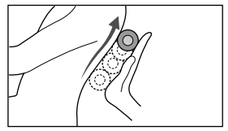
指圧
コリポイントを
垂直に圧迫する動作



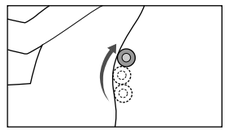
もみ
グイっともみこむ動作



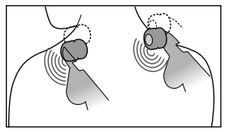
さすり
広くやさしくなでる
ような動作



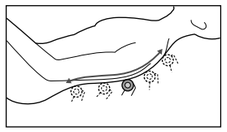
のばし
部位を伸ばす動作



たたき
左右交互にトントンと
たたく動作



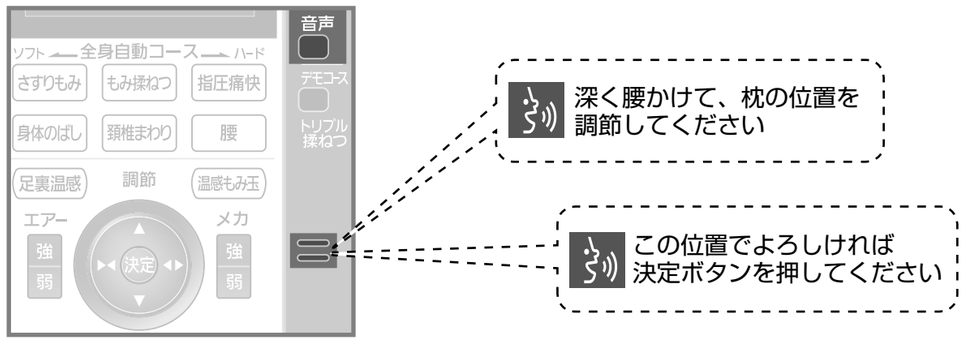
背すじのばし
背すじにそって体を
伸ばす動作



●それぞれの動作は選んだ場所に合わせた動きかたをします。たとえば、「首」の指圧と、「肩」の指圧は異なる動作です。

音声ナビ機能について

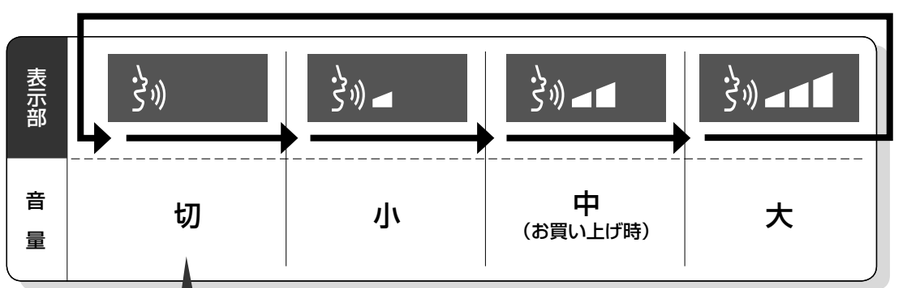
操作手順や動作の内容を簡単に説明する機能です



音量を調節するときは

音声

を押して調節する(押すごとに音量が切り替わります)



メモリ ●全身自動コースご利用中の音量を登録して利用することができます。▶ P.28参照

Q&A

使用できますか？

Q 病気で通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A **通院先の医師と相談のうえ、使用してください。**
マッサージは「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。
（P.4 ～ P.5参照）

こんな使いかたはできますか？

Q 上半身だけ、脚だけのマッサージで使えますか？

A **お使いいただけます。**
上半身だけの使用
脚のせ台を収納し、くつろぎクッションをめくり上げ、背もたれと枕が出ている状態でご使用ください。

A **脚だけの使用**
くつろぎクッションを背もたれにつけたままで、脚・足裏マッサージをご使用ください。
（脚・足裏マッサージ部の出しかたはP.18参照）

▶次のページにつづく

Q&A（つづき）

体型センシング※について

Q 体型センシングってどんな動きをするの？

A 以下のような動きかたをして肩位置を検出します。

① 「ピッピッ…」という体型センシング音とともに、もみ玉が背すじにそって首付近まで上昇します。

▼

② もみ玉がせり出してきます。
（肩位置が合っていない場合には再度上昇し、肩位置を合わせる動作を繰り返します。）

▼

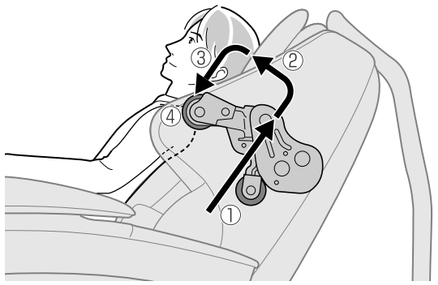
③ もみ玉が肩位置までゆっくり下がってきます。

▼

④ 肩の位置でたたき動作を約12秒間行います。

●たたき動作中でも 決定 を押すと、体型センシングが完了しマッサージがはじまります。

※体型センシング…測定動作のこと

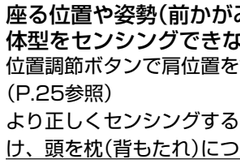


●正しく体型センシングできる身長の目安は約140 cmから約185 cmの範囲です。

Q 身長が約140 cm未満の人や、約185 cm以上の人は使えないのですか？

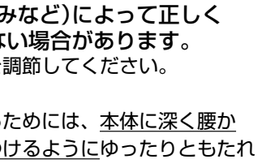
A お使いいただけます。
体型センシングの際に、肩位置が合わない場合がありますので、下記のような方法でご使用することをおすすめします。

〈約140 cm未満の場合〉



座面に座布団を敷いて深く腰掛けてお使いください。

〈約185 cm超の場合〉



背もたれを倒して前へ体をずらしてお使いください。

Q 体型センシングやマッサージの途中でボタンが点滅し、ピピッと5回ブザーが鳴り（U.10 表示）、動作が終了したのですが…？

A 以下のような理由で、人体を検知できない場合は安全のため停止します。

① 人が座っていない。
② 頭や背中を背もたれから浮かせている。
③ 背もたれ部にクッションなどの敷物をしていたり、厚手の服を着ている。

深く腰かけ、頭を枕につけるようにゆったりもたれ、 急停止 を押してから、再度 切/入 を押してはじめてください。

④ くつろぎクッションをめくり上げていない。

Q 体型センシングしても肩位置が合わないのですが…（毎回、肩位置がずれるのですが）

A 座る位置や姿勢（前かがみなど）によって正しく体型をセンシングできない場合があります。
位置調節ボタンで肩位置を調節してください。
（P.25参照）
より正しくセンシングするためには、本体に深く腰かけ、頭を枕（背もたれ）につけるようにゆったりともたれてください。

上半身のマッサージについて

Q 全身自動コースを「一番強くしても物足りないのですが…」または、「一番弱くしても強すぎるのですが…」

A 下記の方法を試してください。
＜全身自動コースを一番強くしても物足りない場合＞
背もたれを倒すと体重がかかりより強くマッサージができます。
＜全身自動コースを一番弱くしても強すぎる場合＞
背もたれに布や毛布などを掛けると、もみ玉のあたり感がやわらかくなります。
また、腰が強い場合には、エアーの腰ボタンを押して、腰のエアーを解除するとあたり感が弱くなります。

Q 位置調節をしてもすぐに動かないのですが…

A 調節ボタンを押したタイミングによっては、すぐに動かないことがあります。（わずかな時間差がありますが、異常ではありません）
また、ボタンを押して「ピーピーピー」と音が鳴るときは、限界点まで達しており、それ以上調節できません。

Q 左右の高さ（強さ）が異なるように感じるけれどだいじょうぶ？

A 構造上異なって感じる場合があります。
より自然な感覚でマッサージを行うために交互たたき機構を採用しているため、もみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で高さ（強さ）が異なって感じることがありますが、故障ではありません。

手・腕のマッサージについて

Q 手・腕マッサージの強さが左右で違うのですが…

A 異常や危険を感じたときに、すぐ停止できるように左右のマッサージに強弱をつけています。

Q 手・腕エアーマッサージの後、手・腕の裏に赤い点が残るんですが…

A 使用後、手や腕にマッサージのあとが残る場合がありますが時間とともに消えていきますので問題ありません。

Q 自動コース中に腕エアーの入る回数が左右でことなるときがあるのですが…

A 自動コース中に強さ調節（メカ、エアー）、位置調節等の設定を変えると左右の回数が異なる場合がございますが、異常ではございません。
●エアー動作は、背中のマッサージ動作と連動して動作している為、設定を変えることによりエアー動作が都度変わります。

エアーマッサージ動作音について

Q エアーマッサージをすると座面の下からコツコツ音がするのですが故障でしょうか?

A エアーマッサージ動作中に構造上発生する動作音であり、故障ではありません。

▶次のページにつづく

Q&A（つづき）

リクライニングについて

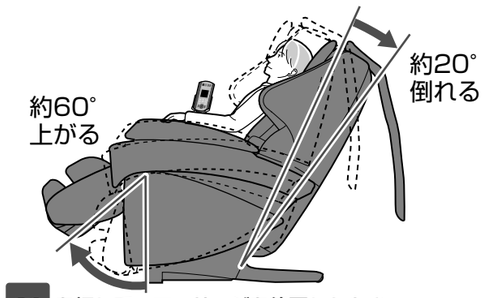
Q 背もたれや脚のせ台、ひじ掛けの角度が自動で変わる場合がありますが…

A 以下のような場合に自動で角度が変わります。

①「全身自動コース」・「ストレッチ動作」・「お好み動作」を開始したとき。

自動でマッサージポジションまで倒れます。

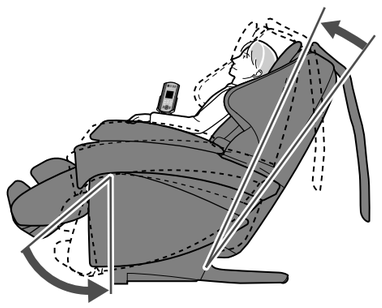
すでにマッサージポジションよりも倒れている場合は、角度は変わりません。



② 切/入 を押して、マッサージを終了したとき。

自動で起きた状態に戻ります。

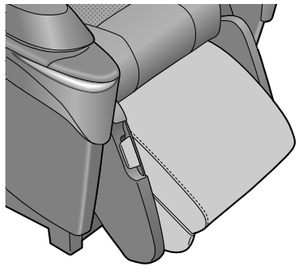
- 16分タイマーで終了した場合は脚のせ台だけ戻ります。
- 急停止 で終了した場合は、自動で角度は変わらず、その場ですべての動作が停止します。



脚のせ台について

Q 収納する際、反転中に脚のせ台反転ロック解除レバーを放すと、脚のせ台が回転途中で止まることがあるのですが…

A 安全のため、途中で脚のせ台が止まる構造になっています。

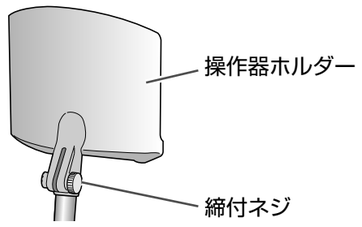


- ご使用の際は、正しい位置まで回転させてください。

操作器について

Q 操作器ホルダーがぐらぐらするのですが…

A 締付ネジを締めなおしてください。
操作器ホルダー部がはずれた場合は、締付ネジをゆるめてからはめこみ、再度締付ネジを締めてください。



その他

Q 1か月の電気代はいくらですか？

A 1日2回（16分×2回）毎日使用した場合、約58円/月（温感入り）・約42円/月（温感なし）です。
新電力料金目安単価27円/kWh（税込み）で計算

Q 長く使っていて音が大きくなってきましたが…

A 故障の場合も考えられますので販売店に点検・修理をご依頼ください。

Q タイマー機能はついていますか？

A ついています。
使いすぎ防止のために、マッサージをスタートさせてから約16分で自動的に終了します。
タイマーが切れると、脚のせ台が自動で下がり、もみ玉が下部に移動して収納状態で止まります。

再度ご使用のときは、切/入 を押してください。

- 16分使用した後は10分程休みましょう。
- 1日2回まで約30分を目安にご使用ください。

Q 足裏部が温かくならないのですが・・・

A「足裏温感」は、布地の足先部分のみ温めます。
つま先が「温感」ヒーター部にしっかりあたるように置いてください。
足裏マッサージ部を上げてご使用いただくと、足裏が密着するようになり、温かくご使用いただけます。
また、ひざかけなどをかけていただくことで、より温かくご使用いただけます。

Q 引っ越しなどで、本体を運搬する際の注意点は？

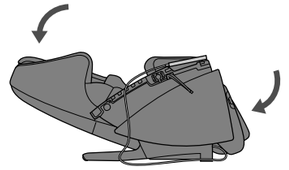
A 次の点にご注意ください。

- 本体の重心を中心に寄せて運搬しやすくするために、背もたれを倒し、もみ玉を背もたれの中央部付近まで上げてください。
- 人が座っていない状態で行ってください。

① 切/入 を押して、電源を入れる

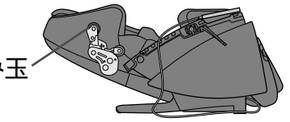
② リクライニング を押して背もたれが倒れた状態にする

2つのボタンを、「ピーピーピー」と音が鳴るまで長押ししてください。



③電源が入ったままの状態で「全身自動コース」のいずれかのコースを選択する

- もみ玉が動き出し、背もたれ中央付近まで来たところでエラーが出て停止します。



④ 急停止 を押して、電源を切る

- 切/入 を押すと、背もたれが自動で起き上がってしまいますので、必ず 急停止 を押してください。

⑤電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く（P.43参照）

やむをえず、背もたれを起こした状態で輸送する場合は、次の手順で行ってください。
（1）上記の手順のうち、①→③→④を行い、もみ玉を中央付近まで上げる
（2）再度操作器の電源を入れて、背もたれを起こし、急停止 を押して電源を切る

- 梱包箱がない場合は、傷や振動対策として梱包材で保護して、大切に扱ってください。
- 梱包の際は、電源コードや操作器コードが本体に絡まっていないことを確認し、操作器とともに座面の上にまとめるなど、輸送時に地面に擦らないように配慮してください。

故障かな？と思ったとき

下記の点検と処理をしてください。
処理後なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。
修理をご依頼される場合は、☞ P.59をご覧ください。

症　状	原因と処置
動作が途中で止まる	**ご使用中、無理な力がかかった場合など、安全のために動作が止まることがあります** 本体の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから操作してください。
リクライニングができない 脚のせ台の上げ下げができない （操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する）	障害物にあたるなど、ご使用中、無理な力がかかった場合、安全のために動作が止まることがあります。 表示部やボタンがすべて点滅して背もたれ、または脚のせ台が停止した場合、本体の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから操作してください。
もみ玉が肩や首の位置まで来ない	頭が枕から離れていたり、背中が浮いていると体型センシングのときに、肩の位置を実際より下に検知してしまう場合があります。深く腰かけ、頭を枕につけてマッサージを最初からやり直してください。 P.24参照
左右のもみ玉の高さ（強さ）が異なる	交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。 P.51参照
「温感」もみ玉が温かくならない	● 温感もみ玉 ボタンが「切」になっている。 ●もみ玉の温かさの感覚は体型、マッサージ部位、マッサージ動作、衣服、室温により異なります。
「足裏温感」が温かくならない	● 足裏温感 ボタンが「切」になっている。 ●「足裏温感」は、布地の足先部分のみ温めます。温感（ヒーター）部の温かさの感覚は体型、マッサージ部位、マッサージ動作、衣服、室温により異なります。足裏マッサージ部を上げてご使用いただくと、足裏が密着するようになり、温かくご使用いただけます。また、ひざかけなどをかけていただくことで、より温かくご使用いただけます。
「温感」もみ玉、「足裏温感」スイッチを切っても冷めない	●ヒーターの構造上一度温まると、しばらくの間余熱で温かく感じることがあります。 ●「温感」もみ玉、「足裏温感」スイッチが「切」の状態でも同一箇所をマッサージし続けると、体感温度が上がることがあります。
自動コースでマッサージをスタートしてもリクライニングしない （自動リクライニングしない）	背もたれや脚のせ台の位置（角度）により自動リクライニングしない場合があります。 P.52参照
リクライニングが自動で戻らない	タイマーが働いて終了したときや 急停止 を押して終了したときは自動で戻りません。 （リクライニングを戻したい場合は 切/入 を2回押してください。）

症　状	原因と処置
動作しない ●上半身（首～腰）のマッサージ ●下半身のマッサージ ●手・腕のマッサージ	●電源プラグが抜けている。 P.19参照 ●本体の電源スイッチが「切」になっている。 ●操作器の 切/入 を押したあと、コースボタンや動作選択ボタンを押していない。
手・腕のマッサージができない	ひじ掛けのエアープラグが抜けている。 P.16参照
マッサージ停止後に再度 切/入 を押しても電源が入らない	終了処理中（約5秒間）のため 切/入 を受けつけない場合があります。 すべての動作が終了して、約5秒以上たってから 切/入 を押してください。
破損してしまった 電源コード、プラグが異常に熱い	事故防止のため必ず販売店にご相談ください。 P.59参照

動作中発生する音や感覚について

ご使用中に下記のような動作音や感覚がありますが、構造上発生するものですので異常ではありません。

●動作時にもみ玉が生地のシワを乗り越えるときの音・感覚（ポコン音・カクン音）
●もみ・たたき動作などの動作音（カタカタ音・ピチピチ音・シャカシャカ音）
●もみ玉動作時のキシミ音（キシキシ音）
●上下動作時の動作音（カタカタ音・キュー音）
●ベルトの回転音（シュルシュル音）
●モーター音（ウォーン音・ウィーン音・ジー音）
●もみ玉が『押し』から『引き』に変わる際の音（カクン音・コツ音）
●着座時の音（ギュッ音）
●リクライニング時のひじ掛けとくつろぎクッションのこすれ音（ギュー音）
●もみ玉と布のこすれ音（ギュッギュ音）
●エアーの排気音（シュー音・スー音）
●エアー加圧動作音（ブー音）
●脚のせ台のガタつき
●座面下からのポンプ動作音（ビー音・ウーン音・ブーン音）
●座面下からのバルブ動作音（コツ音）
●脚ストレッチ、動作時のカクン音
●エアーの動作音（パキ音）
●フットマッサージのスライド動作音（コツ音）

音が大きくなってきた場合、故障の可能性も考えられます。
●その場合は販売店に点検・修理をご依頼ください。

⚠警告

● **絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。**
発火したり、異常動作したりして、けがをする原因になります。

⚠警告

● **異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。（発煙・発火、感電のおそれあり）**
＜異常・故障例＞
・電源スイッチを入れても動作しないことがある
・コードを動かすと、通電したりしなかったりする
・動作中、こげ臭いにおい、異常な音がする
・本体が変形したり、異常に熱い
→すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

エラー表示について

動作中にエラーが発生した場合は、エラー内容が残り時間表示部に表示されます。

残り時間表示部

＜エラー表示の例＞
●エラー内容「U10」の場合
U,10 が交互に点灯します。

エラー表示	内　容
U10	人が座っていることを確認できないと、安全のため動作を終了します。座っているにもかかわらずこのエラーが出た場合は、急停止を押してから、背もたれに深く座りなおし、再度操作しなおしてください。
F11　F12	内部の通信系統に異常がありますので、動作を終了します。
F03　F04 F05　F06 F18　F33 F36　F37 F38	もみ機構部に異常がありますので、動作を終了します。
F14　F15 F16　F17 F34　F35 F73　F74 F75　F76	リクライニング機構や脚のせ台機構に異常がありますので、もみ機構部以外の動作を終了します。

販売店にご連絡ください。
ご連絡の際に、エラー表示の番号を伝えてくださると、点検・処置の対応がスムーズになります。

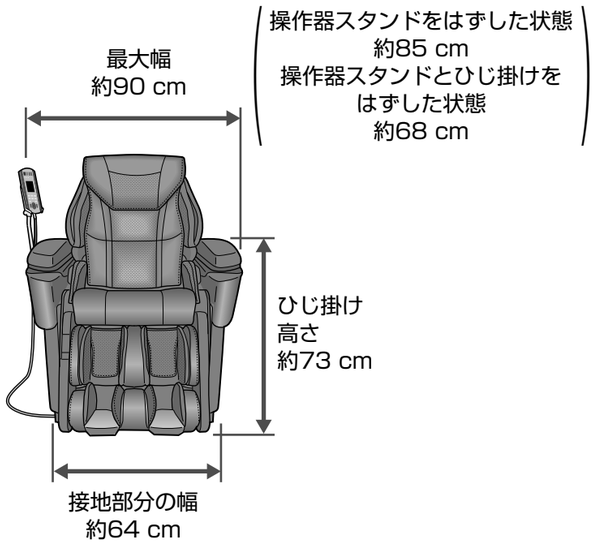
定格・仕様

販売名		マッサージチェア EP-MA76M	マッサージチェア EP-MA75M	マッサージチェア EP-MA057
使用電源		交流100 V　50-60 Hz		
消費電力		135 W （操作器で「切」のとき約0.3 W）		
電熱装置消費電力		38 W		
類別		機械器具77バイブレーター		
一般的名称		家庭用電気マッサージ器（JMDNコード34662000）		
医療機器認証番号		226AKBZX00156000	225AKBZX00144000	225AKBZX00146000
医療機器の種類		管理医療機器		
上半身マッサージ	施療範囲（上下方向）	約78 cm（もみ玉移動距離約62 cm）		
	施療範囲（左右方向）	もみ動作時のもみ玉間隔（もみ玉の幅含む） 首・肩・背・腰部　約5 cm～約21 cm 背すじのばし、上下移動時のもみ玉間隔（もみ玉の幅含む） 約5 cm～約17 cm		
	施療範囲（前後方向）	もみ玉の突出量（強弱調節）約10 cm		
	マッサージ速さ	もみ　約4回/分～約73回/分 たたき　約190回/分～約520回/分（片側） 移動速さ　約1 cm/秒～約5 cm/秒		
エアーマッサージ	エアー圧力（ふくらはぎ）	3…約32 kPa 2…約29 kPa 1…約17 kPa （部位によって若干の違いがあります。）		
リクライニング角度		背もたれ…約120度～約170度 脚のせ台（脚・足裏マッサージ部）…約5度～約85度 脚のせ台（フラット部）…約15度～約95度		
タイマー		約16分（自動切）		
大きさ	リクライニングしていないとき	高さ約115 cm×幅約90 cm×奥行約122 cm		
	リクライニングしたとき	高さ約66 cm×幅約90 cm×奥行約202 cm		
質量		約85 kg		
張地		合成皮革		
製造販売元		パナソニック株式会社 東京都港区東新橋1-5-1　パナソニック東京汐留ビル		
製造元		パナソニック マニュファクチャリング 上海有限会社 （Panasonic Manufacturing (Shanghai) Co., Ltd.）		
製造国名		中華人民共和国		

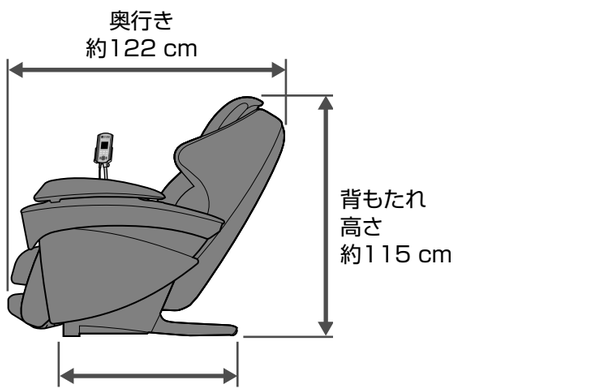
本製品は体重が約100 kg以上の方が使用された場合、動作音が大きくなったり、布カバーの磨耗が早まるなどの場合があります。

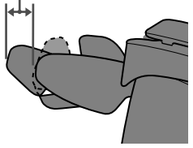
本体の寸法

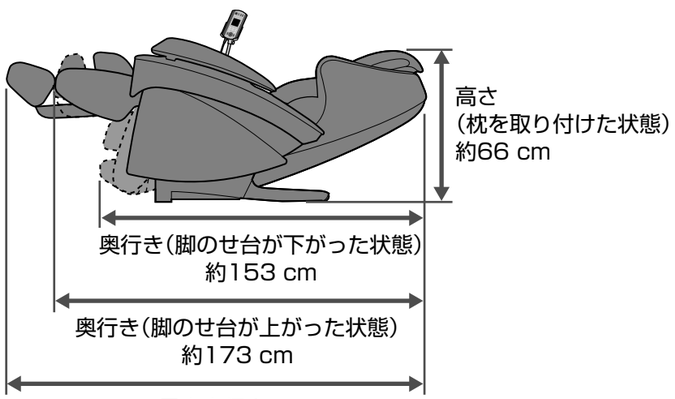
正面



側面







保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　(　　)　－

お買い上げ日　　年　月　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったとき」(P54 ～ 55) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	マッサージチェア
●品　番	EP-MA76M・EP-MA75M・EP-MA057
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間(ただし、一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合は、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、このマッサージチェアの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365 (パナは 365日)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554 (パナは イイヨ)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札 幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青 森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山 梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/repair/area.html　1114

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※ご愛用者登録には、CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パソコン・スマートフォンのどちらからでもご覧になれます。

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「540＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256 - 5444 Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のマッサージチェアの点検を！

こんな症状はありませんか?	ご使用中止
●コードや電源プラグが異常に熱い。 ●動作中に異常な音･振動がある。 ●スイッチを入れても、時々運転しないことがある。 ●本体が変形していたり、こげ臭いにおいがする。	事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

使いかたによりますが、目安として1日30分のご使用で1～2年程度に1度点検していただきますと、より長く快適にご使用になれます。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めに従ってください。

パナソニック株式会社 ビューティ・リビング事業部
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号
© Panasonic Corporation 2014-2015
P9310MA755
2015年 4月 1日(第3版) Y0314-4045
2014年12月15日(第2版) Printed in China